

ORPHIS FT シリーズ

5430/5230/5230A/5231/ 2430/1430

> 管理者を対象とした本機やオプション (IC カードリーダー、スキャナー等)の設定について説明しています。



067-36004

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目 的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、 受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って、正しい取り扱いをして ください。

VCCI-B

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

本装置は、ドイツ環境ラベル「DE-UZ205」の物質エミッション試験に適合しています。

▲ 注意

「安全上の注意」は、ユーザーズガイドに記載してあります。ご使用前に必ずこの取扱 説明書をお読みください。 お読みになったあとは、いつでも取り出せるように所定の場所に保管してください。

本書について

はじめに

このたびは、ORPHIS FTシリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書では、管理者設定について説明します。

ユーザーやアドレス帳の登録、操作の許可・制限、使用環境の設定など、使用目的や使用状況に応じてさまざまな 設定ができます。

使いやすい環境を設定して、より便利に本機をご活用ください。

●管理者設定には、本機の動作に重大な影響をおよぼすものがあります。必ず専任の管理者を定め、管理者の責任で管理・運用してください。また、パスワードは慎重に管理してください。

●設定できる項目は、接続されているオプションや設定内容により異なります。

本機に付属する取扱説明書は、次のとおりです。

●スタートガイド

本機の基本的な使いかたや、消耗品の交換について説明しています。 機器本体の近くなど、すぐに手に取れる場所に保管し、ご利用ください。

● ユーザーズガイド

取り扱い上の注意、仕様、各種機能の操作や設定について説明しています。 本機について詳しく知りたいときに、このガイドをお読みください。

●管理者ガイド(本書)

管理者を対象とした本機やオプション(ICカードリーダー、スキャナー等)の設定について説明しています。

●こんなときには

故障かな?と思ったときや、紙づまりなどのトラブルの対処方法について説明しています。

取扱説明書の記述内容について

(1)本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは固くお断りいたします。

- (2) 本書の内容につきましては、商品の改良等のため、将来予告なしに変更する場合がございます。
- (3) 本書および本機を運用した結果の影響につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

Microsoft、Windows、Windows Server、Internet ExplorerおよびMicrosoft Edgeは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Mac、macOSおよびSafariは、Apple Inc.の商標です。

Adobe、Adobeロゴ、PostScriptおよびPostScript3は、Adobeの商標です。

Linuxは、Linus Torvalds氏の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

ColorSetは米国の特許商標局で登録されるMonotype Imaging社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

FeliCa は、ソニー株式会社の登録商標です。

●、
 QISO、
 ORPHISおよび
 FORCEJETは、
 理想科学工業株式会社の
 登録商標または
 商標です。

その他の社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。



カラーユニバーサルデザイン認証を取得

ORPHIS FTシリーズ(本体、オプション*)は色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラー ユニバーサルデザインに配慮して作られていると、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により認証されています。 *認定オプション製品

スキャナー/オフセットステープルトレイ/増設トレイ/マルチフィニッシャー

表記について

■ 本文中で使用されるマークについて



安全にご利用いただくための注意事項が書かれています。

覚えておくと便利なことや補足説明が書かれています。

¥

操作上守っていただきたいことなどの重要事項が書かれています。

■ 記載方法について

このガイドの中で操作パネルなどのハードキーや、タッチパネル画面のボタンおよびパソコン操作画面のボタン /項目名については、名称を[]]でくくって表しています。

● 操作パネル



例: [ストップ]キーを押します。

● タッチパネル画面



●パソコン操作画面



例:[原稿サイズ混在]にチェック マークをつけます。

■ オプション名の表記

本書では、オプションを以下のように総称で表記しています。それぞれに固有の事項を説明する場合には、個別の名称を表記しています。

表記	オプション名称
マルチフィニッシャー	マルチフィニッシャーM(中とじ機能つき) マルチフィニッシャーS
排紙台*	排紙台(W) オートフェンス排紙台 フェイスアップ排紙台

*本体右側に接続するオプションの排紙台です。

■本文中の操作手順や画面について

- 本書の操作手順や画面、イラストは、ORPHIS FT5430にスキャナー(オプション)を装着した状態で記載しています。
- 本書に掲載している画面やイラストは、本体の機種、オプション機器の装着状況など、お使いの環境によって 異なる場合があります。

ORPHIS FT2430、ORPHIS FT1430を お使いのお客様へ

ORPHIS FT2430では使用するインクがブラックとレッド、ORPHIS FT1430ではブラックのみです。 本製品の取扱説明書は、フルカラープリンターと兼用です。掲載しているイラストや画面は、ORPHIS FT5430 にスキャナー(オプション)を装着した状態で説明しています。

一部機能や画面表示が、フルカラープリンターとは異なりますのでご了承ください。

画面表示

印刷色数の違いにより、画面の表示が一部異なる機能や、表示されない機能があります。

■ タッチパネル

[ユーザー設定]-[プリント機能制限] 画面

プリント機能制限	キャンセル	ОК
2色プリント	OFF	ON
● 単色枚数制限	7	
VA4/Letter以下	▼A4/Letterより大きい	_
制限枚数 10000	制限枚数 10000	
(1 - 99999 枚)	(1 - 99999 枚)	(
使用枚数	使用枚数	1
	100 D	

[ユーザー設定]-[コピー機能制限]画面

コピー機能制限	キャンセル	ОК
2色コピー	OFF	ON
● 単色枚数制限		
制限枚数 10000 (1.00000 #2)	制限枚数 10000 (1 00000 tt)	
(1 - 99999 校) 使用枚数 0 クリア	(1 * 99999 校) 使用枚数 0 クリア	

[プリンター]-[サプライ在庫管理]画面



[プリンター]-[非理想科学製インク使用設定]画面



■ RISOコンソール

[ユーザー設定]-[ユーザーを追加]画面

コーザー	を追加					0
朝しいユーザー	を追加できます	·.				
- ザー情報						
2ーザー名 (必須)			(1-64文字	F)		
	便パスワー	F				
			(半角1-1	6文字)		
	100000	2.3	7/100			
	便パスワー	ドバ西入力	0.0000016			
			(半角1-1	6文字)		
						(半角)全角 63 文字
	(未登録)	~	(朱登録)	~	(未登録)	~
	ð	~				
STRATES	· OFF	O ON				
用許可設定	_					
	○ 禁止	會 納可				
		121色サリント	许可			
		図2色ブリント!	代教制界			
		A4LetterUT				
		100	000 🕸 (1 - 99999	校)		
		A4 Letter J 17	たきい			
		100	100 🕸 (1 - 99999	校)		
		記単色プリント	收款制限			
		A4 Letter LTF				
		100	100 🜲 (1 - 99999	枚)		
		A4LetterJ3/	000 \$ (1 - 99999 1391 >	枚)		

目次 E

	本書について	
	表記について	
	ORPHIS FT2430、ORPHIS FT1430をお使いのお客様へ	З
	画面表示	З
1章	プリンタードライバーのインストールとアンインストール	7
	DVD-ROMの内容	
	インストーラーの種類	
	セットアップ作成ツールでクイックインストーラーとクイックアンインストーラ・	ーを作
	成する	
	インストール方法	
	アンインストール方法	
	PostScriptキット(オプション)をお使いの場合	
2章	管理者を設定する	
	管理者設定の流れ	
	管理者ができること	
	管理者パスワードの設定	
2音	答理老メニューを 設定する	12
の半		 כו
	珠TFバイジングシンスとする BISOコンノールから設定する	
		10
4早		
	管理者又一二一設定項目一覧表	
	ユーサー管理	
	ンステム	
	 スイヤノー	10 16
	官埕有人―ユー	01
	しりードリーター(オフノヨン)按脳時の設定 コーザー登録をする	
	ユージー 豆球でする	
	ロノイノ 設定 他のモードへの影響	
	びしープ設定	
	フーザー設定	
	複数のユーザーを一括して登録する(RISOコンソール)	
	メール宛先やスキャナー保存先を一括して登録する(RISOコンソール)	
	プログラム印刷設定を確認・編集する(RISOコンソール)	
	認証サーバー設定(外部サーバー認証)を設定する	
	外部システム連携を利用する	
	ユーザーの管理と認証	43
	ブラウザーの起動	
	タイマー運転を設定する	45
	非理想科学製インク使用設定(操作パネルのみ)	46
	ネットワーク設定(IPv4)	47
	ネットワーク設定(IPv6)	

	ネットワーク設定(詳細)	48
	IPアドレス制限設定(IPv4またはIPv6)	49
	IPsec設定	50
	スキャナー保存先登録	52
	事前準備	52
	スキャンデータの保存先を設定する	54
	HDDデータ暗号化	55
	データをバックアップしない場合	55
	データをバックアップする場合	56
	ジョブデータ取得設定	56
	PostScriptキット(オプション)利用時の設定	57
管理	者の設定により影響を受ける機能	58
	機能相関図	58
付録		64
	ユーザーを一括して登録するためのCSVファイル形式	64
	ブック原稿読み取りサイズを一括して登録するためのCSVファイル形式	66
	メール宛先やスキャナー保存先を一括して登録するためのCSVファイル形	
	式	67
	アカウンティング情報	68
	外部認証サーバーを使ってカラープリント/カラーコピーを制限する	72

5章

6章

1章 プリンタードライバーのインストールとアンインストール

DVD-ROMの内容

付属のDVD-ROMには、インストーラーとセットアップ作成ツールを[Windows 32-bit]と[Windows 64-bit]に分けて収録しています。 お使いのOSのbit数に適した方を使用してください。



 macOSまたはLinuxをお使いの場合は、オプ ションのPostScriptキットをお使いください。

- ・プリンタードライバー標準インストーラー
 標準のインストーラーです。
- ・セットアップ作成ツール クイックインストーラーとクイックアンインストー ラーを作成するツールです。このツールを使って、 設定内容をカスタマイズしたインストーラーを作 成できます。 また、セットアップ作成ツールを利用し、管理者権限
- を一般ユーザーに付与することができます。 ・ RISOバーコード領域指定アプリケーション バーコードを含む原稿をバーコードの読み取りに 適した仕上がりにします。

インストーラーの種類

インストーラーは2種類あります。

・標準インストーラー

DVD-ROMに収録されているインストーラーで す。

このインストーラーを使った場合は、各ユーザーが プリンタードライバーのオプションの設定などを行 う必要があります。

・クイックインストーラー

セットアップ作成ツールで作成したインストーラー です。

クイックインストーラーを使用すると、設定内容が カスタマイズされたプリンタードライバーをインス トールできます。ユーザーは、インストール後、特別 な設定を行わずに、すぐにプリンタードライバーを 使ってパソコンから印刷できます。

大勢のユーザーが同じ設定のプリンタードライ バーをインストールする場合に利用すると便利で す。

また、両面印刷や白黒印刷を初期値に設定してお く、カラープリントの使用を制限するなど、本機の 管理・運用面でも利用できます。 カスタマイズできる設定内容は、以下の通りです。

- カラーモードの制限
- 印刷設定の初期値
- [コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[デバイスとプリンター]でプリンターを右クリック-プロパティの設定内容

セットアップ作成ツールで クイックインストーラーとク イックアンインストーラー を作成する

1 標準インストーラーを使用して、ドライ バーをインストールする

2 ^{各設定をする}

印刷設定の初期値や[デバイスとプリンター]-プロパ ティの設定内容を設定してください。

3 セットアップ作成ツールを起動する

DVD-ROMの[PrinterDriver]-[Windows 64-bit] (または[Windows 32-bit])-[SetupMaker]フォ ルダー内の[SetupMaker.exe]をダブルクリックし ます。



 お使いのOSのbit 数に適したフォルダーを 選択してください。bit数が異なる場合、セッ トアップ作成ツールは起動しません。

▲ 画面の指示に従って、設定する

クイックインストーラーとクイックアンインストーラー が作成されます。



一般ユーザーに管理者権限を付与する場合は、[管理者権限を付与する]にチェックマークを付け、ユーザー名およびパスワードを設定します。
 管理者権限を持つユーザーは、クイックインフトーラーをクイックアンインフトーラーを

国達有権限を行うユーリーは、フィックイン ストーラーとクイックアンインストーラーを 実行できます。 作成されたクイックインストーラーとクイッ クアンインストーラーはセットで使用、保管 してください。

インストール方法

標準インストーラーでインストールする場合

DVD-ROMをパソコンにセットすると、インストール ウィザードが起動します。 画面の指示に従って、インストールしてください。

インストール方法について詳しくは、「ユーザーズガ イド」の「プリンタードライバーのインストール」を参 照してください。

クイックインストーラーでインストー ルする場合

クイックインストーラーの「QuickSetup.exe」ファ イルをダブルクリックして、画面の指示に従ってイン ストールしてください。



 プリンタードライバーをアップデートする場合 は、いったん旧ドライバーをアンインストールし てから行ってください。

アンインストール方法

■ Windows 11/Windows Server 2022の場合

[スタート]-[すべてのアプリ]-[RISO ORPHIS-FT]-[アンインストーラ]をクリックします。画面の指 示に従って、アンインストールしてください。 アンインストールが終了したら、パソコンを再起動し てください。

Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016 の場合

[スタート]から、[すべてのアプリ]-[RISO ORPHIS-FT]-[アンインストーラ]をクリック します。画面の指示に従って、アンインストールしてく ださい。 アンインストールが終了したら、パソコンを再起動し てください。

■ Windows 8.1/ Windows Server 2012/ Windows Server 2012 R2の場 合

「アプリ」画面を開き、「RISO ORPHIS-FT」グルー プの[アンインストーラ]をクリックします。画面の指 示に従って、アンインストールしてください。アンイン ストールが終了したら、パソコンを再起動してくださ い。

■ クイックアンインストーラーの場合

クイックアンインストーラーの

「QuickUninstaller.exe」ファイルをダブルクリック して、画面の指示に従ってアンインストールしてくだ さい。



 ・異なる設定で作成されたクイックアンインストー ラーでは正しくアンインストールできません。使 用したクイックインストーラーとセットのクイック アンインストーラーを使用してください。

PostScriptキット(オプ ション)をお使いの場合

PostScript 3対応の専用プリンタードライバーを インストールしてお使いください。 動作環境、インストール方法、アンインストール方法 など、詳しくは、「ユーザーズガイド」の「PostScript キット」を参照してください。

管理者設定の流れ

他のユーザーが本機を使い始めるにあたって、管理者が設定すべき項目は以下のとおりです。

1 管理者パスワードを設定する(p.11)

2 管理者としてログインする(p.12)

3 ネットワークの設定をする(本機をネット ワーク接続して使用する場合)(p.47)

4 ユーザー登録をする(p.30)

5 その他、必要な管理者メニュー項目を設 定する(p.12)



・ネットワークの設定では、初めにネットワーク設定(IPv4)/(IPv6)を設定してください。

コピーモード、スキャンモード、ボックス保存およびUSB保存の初期値の設定は、管理者ログイン後、各モード画面から行います。

詳しくは、「ユーザーズガイド」の「初期値として登録する」を参照してください。

管理者ができること

管理者には、大きく分けて、以下の2つの権限があります。

- ・管理者メニューで初期値の変更や、各種使用環境の設定ができる
- ・通常モード(各モード)使用時に、管理者だけが使える機能がある

■管理者メニューの設定

「管理者メニューの設定項目」(p.14)で説明している設定が可能です。 設定方法については、「管理者メニューを設定する」(p.12)を参照してください。

■ 管理者だけが使える機能

それぞれのモードで、管理者だけが使える機能は以下の通りです。

該当機能	管理者だけができる操作			
[ホーム] 画面				
[機種情報]	[システム情報]画面 [コメント]の入力			
コピーモード/スキャンモード/ボックスモード/USBモード共通				
[初期値に登録] [初期値をクリア]	ログインが不要な環境の場合 コピーモード、スキャンモード、ボックス保存、USB保存の初期値を変更でき ます。([初期値に登録] [初期値をクリア]の操作)			
	ユーザーが初期値を変更しない場合、または[初期値をクリア]した場合の、 コピーモード、スキャンモード、ボックス保存、USB保存の初期値を変更でき ます。 設定方法については、「ユーザーズガイド」の「カスタムメニュー」を参照して ください。			
[お気に入り登録]	全ユーザーが共通で使用できるお気に入りの登録			
Lお気に入り編集」	共通のお気に入りの削除と名称変更			
[機能並べ替え]	全ユーザーが共通で使用できる機能の並べ替え			

上記の機能を使用するには、管理者権限を持つユーザーでログインする必要があります。

管理者パスワードの設定

工場出荷時には、管理者権限を持つ「Admin」という ユーザーが登録されています。 初めて本機を使うときは、以下の手順で「Admin」と してログインし、パスワードを設定します。

- ・管理者パスワードを忘れてしまった場合は、 HDDを初期状態に戻して、パスワードを再設 定する必要があります。HDDの設定初期化の 作業は、ORPHISテクニカルスタッフが行いま すので、お買い上げの販売会社(あるいは、保 守・サービス会社)に連絡してください。
 ・設定を初期化すると、システムが工場出荷状態 になり、以下の情報がすべて初期化されます。
 - ユーザー設定値(カスタムメニュー、管理者 設定各種)
 - 利用者情報(ID、パスワードなど)
 - プリントジョブ
 - 個人ボックスデータ
 - 共有ボックスデータ
 - スキャンファイル

1 操作パネルの[ログイン/ログアウト] キーを押す

[ログイン] 画面が表示されます。

2 [Admin]をタッチする



[パスワード]画面が表示されます。

3 仮パスワードを入力する

工場出荷時の設定は本機のシリアル番号です。

シリアル番号は、「システム情報]-「機種情報] 画面で確認できます。
 詳しくは、「ユーザーズガイド」の「システム情報] 画面を参照してください。

4 [ログイン]をタッチする

[パスワード変更] 画面が表示されます。

5 新しいパスワードを入力して[次へ]を _{タッチする}

パスワードは、半角英数字0~16文字で入力してください。



[次へ]をタッチすると、[パスワード変更(再入力)]画 面が表示されます。

6 新しいパスワードを再入力して[OK]を タッチする

ユーザー名を変更する場合は、管理者メニューの [ユーザー設定]から変更してください。(p.32参照)



管理者メニューを設定する方法には、以下の2つがあります。

- ・操作パネルから設定する方法
- ・RISOコンソールから設定する方法

本書では、操作パネルから設定する方法を中心に説 明します。



操作パネルから設定する

1 管理者権限を持つユーザーでログイン する

操作パネルの[ログイン/ログアウト]キーを押してログ インします。

2 [ホーム]画面で[管理者メニュー]をタッ



3 各設定をする

🔅 管理者メニュー	終了するには、 [ホーム]キーを押してください		
全表示 ユーザー管理 シス	ステム プリンター スキャナー		
ユーザー設定	制限枚数集計リスト		
使用枚数オールクリア	ログイン設定		
プリント/コピー機能制限設定	グループ設定		
共有フォルダー設定	アカウンティング情報履歴 1		
アカウンティング情報設定	認証サーバー設定		
▲Admin 待機中	Ø K■ C■M■ Y□		

.....





・画面の上部にあるボタンを選択すると、そのボタンの項目だけが表示されます。
 p.14以降の一覧表は、すべての管理者メニューについてボタン名ごとにまとめています。

RISOコンソールから設定 する

.

.....

1 RISOコンソールを起動する

ウェブブラウザーを起動し、アドレスバーに本機のIPア ドレスを入力して、[Enter]キーを押します。

2 管理者権限を持つユーザーでログイン する

ユーザー名とパスワードを入力して[ログイン]をク リックします。

RISO Console
ユーザー名:
パスワード:

ログイン



XIII-
システム情報
27442
7154
<u> </u>
ジョブ確認
メンテナンス
管理者メニュー
ユーザー管理
システム
ブリンター
スキャナー



設定後は[ログアウト]をクリックするか、画面を閉じて 終了してください。 4章 管理者メニューの設定項目

管理者メニューの設定項目は以下のとおりです。



・設定に必要なオプションが接続されていない場 合、その設定項目は表示されません。

管理者メニュー設定項目 一覧表

管理者メニューの設定項目は、機能によって4つのカ テゴリー(ユーザー管理、システム、プリンター、ス キャナー)に分類されています。一覧表の参照ページ で、各機能の内容や設定値を確認できます。

カテゴリー別に分類されたボタンです。 各カテゴリーの機能に絞り込んで表示できます。

🖸 管理者メニュー	終了するには、[ホーム]キーを押してください
全表示ユーザー管理シ	ステム プリンター スキャナー
ユーザー設定	制限枚数集計リスト
使用枚数オールクリア	ログイン設定
プリント/コピー機能制限設定	グループ設定
共有フォルダー設定	アカウンティング情報履歴 1
アカウンティング情報設定	認証サーバー設定
Landmin 待機中	🙆 K 🖩 C 🗖 M 🖩 Y 📒

.....

ユーザー管理

ユーザーごとに使用できる機能を制限したり、ジョブの履歴を管理したりします。

 ユーザー設定	(p.16)
 制限枚数集計リスト 	(p.16)
・使用枚数オールクリア	(p.16)
 ログイン設定	(p.16)
• ログイン手段切替	(p.16)
 プリント/コピー機能制限設定	(p.16)
 グループ設定	(p.16)
・ 共有フォルダー設定	(p.17)
・アカウンティング情報履歴	
(操作パネルのみ)	(p.17)
・アカウンティング情報設定	(p.17)
・アカウンティング情報	
(RISOコンソールのみ)	(p.17)
 認証サーバー設定 	(p.17)
 外部システム連携 	(p.18)
・ユーザー情報読み込み/書き出し	
(RISOコンソールのみ)	(p.18)

システム

本機のシステムやネットワークの設定をします。

•	ジョブ/文書管理	(p.19)
•	管理者設定プリント/管理者設定一覧	(p.19)
•	用紙サイズ登録	(p.19)
•	ファンクションキー登録	(p.19)
•	日時設定	(p.19)
•	NTPサーバー同期設定	(p.19)
•	ブザー音	(p.20)
•	ミリ・インチ切替	(p.20)
•	オートリセット設定	(p.20)
•	省電力設定	(p.20)
•	タイマー運転	(p.20)
•	ネットワーク設定(IPv4)	(p.20)
•	ネットワーク設定(IPv6)	(p.20)
•	ネットワーク設定(詳細)	(p.21)
•	IPアドレス制限設定(IPv4)/IPアドレス制	
	限設定(IPv6)	(p.21)
•	IPsec設定	(p.21)
•	有効プロトコル	(p.21)
•	表示言語	(p.21)
•	コンソール起動画面	
	(RISU_ンソールのみ)	(p.21)
•		(p.21)
•	初期画面表示	(p.21)
•		(p.21)
•	終 ショノ設定	(p.21)
•	セットアップリイサート	(n, 0, 0)
	(探)F/(ネルのの)	(µ.22)
•	「管理有政ルが期化」 (撮作パマルのみ)	(n 22)
	(1末) F7 (47) D0 507)	(p.cc)
	 	(n 22)
•	· 通信先接続テスト	(n 22)
•	HDDデータ暗号化	(p.22)
•	コンソール表示モード設定	(p.22)
•	データー括上書き消去	(p.23)
•	残存データ上書き消去	(p.23)
•	カラーモード初期値	(p.23)
•	ジョブデータ取得設定	(p.23)
•	WebAPI設定	
	(RISOコンソールのみ)	(p.24)
•	動作ログレベル	
	(RISOコンソールのみ)	(p.24)
•	証明書管理	
	(RISOコンソールのみ)	(p.24)

プリンター

.....

..........

.....

•••••••••••

•••••••

プリント機能の設定をします。

・サプライ在庫管理	
(操作パネルのみ)	(p.25)
 保留ジョブ設定 	(p.25)
 ジョブ名表示切替 	(p.25)
 プリント領域切替 	(p.26)
・クリーニングサイクル設定	(p.26)
• 封筒給紙設定	(p.26)
 モード別排紙先設定 	(p.26)
・オート排紙台フェンス設定	(p.26)
・非理想科学製インク使用設定	
(操作パネルのみ)	(p.26)
 用紙トレイ設定表示 	(p.27)
・バーコード領域ファイル管理	
(RISOコンソールのみ)	(p.27)
・プログラム印刷設定	
(RISOコンソールのみ)	(p.27)
・ブック原稿 読み取りサイズ読み込み/書き	
出し(RISOコンソールのみ)	(p.27)

スキャナー

スキャン機能の設定をします。

•	スキャナー保存先登録	(p.28)
•	メール宛先登録	(p.28)
•	カラー/白黒判定レベル	(p.28)
•	追加コピー表示切替	(p.28)
•	スキャン文書保存設定	(p.28)
•	メール送信設定	(p.29)
•	宛先/保存先直接入力切替	(p.29)
•	メール宛先読み込み/書き出し	
	(RISOコンソールのみ)	(p.29)
•	スキャナー保存先読み込み/書き出し	
	(RISOコンソールのみ)	(p.29)

15

管理者メニュー設定項目/内容



- 下線は工場出荷時の設定です。
 し、ICカードリーダー(オプション)接続時に設定が必要な項目です。
 - RISOコンソールで設定する場合、選択肢などの表示内容が操作パネルでの表示内容と異なる場合があります。

ユーザー管理

設定項目/内容	設定値/詳細
ユーザー設定 本機を使用するユーザーの登録をします。 ユーザーごとに、使用できるモードを選択したり、カラーモードの使用やコ ピー枚数を制限したりできます。	p.32参照
・[ログイン設定]が[OFF]の場合は、登録の必要はありません。	
制限枚数集計リスト [ユーザー設定]でプリントやコピーの使用枚数が制限されている場合に、 各ユーザーの制限枚数や使用枚数の集計リストをプリントまたは保存でき ます。	 ・本機の操作パネルの場合 [プリント] / [保存] ・RISOコンソールの場合
使用枚数オールクリア [ユーザー設定]でプリントやコピーの使用枚数が制限されている場合に、 全ユーザーの使用枚数カウントをクリアします。	表示メッセージに従って設定します。
ログイン設定 各モードに入る際に、ログインを必要とするかどうかを設定します。本機を使 用するユーザーを制限したい場合に設定します。	p.31参照
ログイン手段切替(ICカードリーダー接続時) 20 ICカードによる認証のほかに、ユーザー名とパスワードによるログイン認証 を可能にするかどうかを設定します。ユーザー名とパスワードでログインで きるようにするには、[ICカード/ユーザー名選択]を選んでください。	<u>[ICカードのみ]</u> /[ICカード/ユーザー 名選択]
・RISOコンソールでは、本機能の設定にかかわらずユーザー名とパス ワードでログインできます。	
プリント/コピー機能制限設定 [ユーザー設定]でプリントやコピーの使用枚数が制限されている場合に、プ リント、コピーごとに枚数を制限するか、一括した合計枚数を制限するかを設 定します。	[個別に制限する]/[一括で制限する]
グループ設定 ユーザーの属性として使用するグループを設定します。最大60個のグルー プを設定できます。ここで設定したグループは、以下の設定で使用されま	p.31参照
・ ・ [ユーザー設定]の[所属グループ] ・ [共有フォルダー設定]の[許可グループ選択] ・ [アカウンティング情報] (RISOコンソールのみ)	
・ [ログイン設定]が [OFF] の場合は、登録の必要はありません。	

設定項目/内容	設定値/詳細
 共有フォルダー設定 ジョブを保存する共有フォルダーの設定をします。最大100個設定できます。 [ログイン設定]を[ON]に設定している場合は、フォルダーごとに、使用できるユーザーを、グルーブ単位で制限する設定ができます。 [グループ名]リストから、最大3個のグループを選択できます。 ・ [ホーム画面カスタマイズ]で[ボックス]-[保存]と[ボックス]-[利用] の両方を[OFF]に設定している場合は、この項目は表示されません。 	 「追加] / [編集] / [削除] 「フォルダー名] リスト 「フォルダー名] テキストボックス 「このフォルダーを使えるユーザー] (全ユーザー] / 「許可グループ選択] 「変更] 「グループ名] リスト 許可するグループリスト
アカウンティング情報履歴(操作パネルのみ) アカウンティング情報履歴ファイルの削除や、USBメモリーへの保存ができます。 あらかじめ[アカウンティング情報設定]で、[履歴ファイルへの保存]を[日ご と]または[月ごと]に設定する必要があります。	 ・削除する場合 リストから削除するファイルを選択し、 [削除]をタッチしてください。 ・USBメモリーへ保存する場合 USBメモリーを接続して、リストから 保存するファイルを選択し、[USBメ モリに保存]をタッチしてください。
 アカウンティング情報設定 アカウンティング情報を、一定期間で自動消去するかどうかを設定します。 [自動消去する]に設定すると、設定した保存期間で、自動的に消去します。 ・アカウンティング情報とは、本機が実施したジョブの履歴です。プリントジョブ、コピージョブ、スキャンジョブ、ボックスジョブおよびUSBジョブすべての終了状況、オーナー名、処理時間、総頁数、部数、ジョブ開始(日時)などが記録されます。 ・ [履歴ファイルへの保存] アカウンティング情報を定期的に保存する設定をします。ここで、設定した期間で、履歴ファイルが本機に保存されます。 ・ [FTP経由でのアカウンティング情報取得] FTP経由でアカウンティング情報を取得する場合に、設定します。 	 [自動消去する] [時間] / [日数] (いずれか1つ選択) 1~99 (工場出荷時:保存日数 7日) [履歴ファイルへの保存] [OFF] / [日ごと] / [月ごと] [FTP経由でのアカウンティング情報 取得] [OFF] / [ON] [FTPユーザー名]: account [FTPパスワード]:半角英数字16文 字以内
アカウンティング情報(RISOコンソールのみ) アカウンティング情報のカレントジョブリスト(保存期限前のアカウンティン グ情報)や履歴ファイルを、削除またはパソコンヘダウンロードします。 あらかじめ[アカウンティング情報設定]で[履歴ファイルへの保存]を[日ご と]または[月ごと]に設定する必要があります。 アカウンティング情報ファイルについては、「アカウンティング情報」(p.68) を参照してください。	 ・削除する場合 [カレント]または[履歴ファイル]リストから削除するファイルを選択し、[削除]をクリックしてください。 ・パソコンへダウンロードする場合 「カレント]または[履歴ファイル]リストでファイルを選択し、[ダウンロード] をクリックしてください。
 認証サーバー設定 外部認証サーバーを使用して、外部認証サーバーにアカウントを持つユー ザーの認証を行う場合に設定します。外部認証サーバーにアカウントがない ユーザーは、認証を受けることができません。 ・外部認証サーバーを利用した場合、本機にユーザー情報を登録する 必要がなく、外部認証サーバーで集中管理できます。 	p.38参照

17

設定項目/内容	設定値/詳細
 外部システム連携 お使いの外部プリントサーバーの連携方法によって、表示される項目が異なります。 【外部システム連携を利用する」(p.43)を参照してください。 ・ 工場出荷時には、MPSソフトウェアを利用した外部システム連携が設定できるようになっています。本機内蔵のブラウザーを利用した外部システム連携をお使いになる場合は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)に連絡してください。 MPS(Managed Print Service)ソフトウェアは、印刷業務のアウトソースや一括管理を支援するアプリケーションです。 	 <u>[OFF]</u>/[ON] [アドレス]: 半角256文字以内 [ポート]: 1-65535(工場出荷時:9191) [接続方法] [http]/[https] [ブラウザー連携]* [使用する]チェックボックス チェックなし、チェックあり [通信テスト]* [ブラウザー接続先アドレス]*: 半角256文字以内 [プロキシ設定]* [使用する]チェックボックス チェックなし、チェックあり [詳細設定]* [使用するプロキシのアドレス]: 半角256文字以内 [ポート]:1-65535 [ローカルアドレスにプロキシを使用 する] [使用する]チェックボックス チェックなし、チェックあり [次で始まるアドレスにはプロキシを 使用しない]: 半角1024文字以内 *本機内蔵のブラウザーを利用した外部シス テム連携をお使いになる場合に表示される 項目です。
ユーザー情報読み込み/書き出し(RISOコンソールのみ) CSVファイルを利用して、複数のユーザー情報を一括して読み込みまたは 書き出しすることができます。	p.34参照

システム

設定項目/内容	設定値/詳細
ジョブ/文書管理 全てのジョブ(文書)の詳細を確認したり削除したりします。 ・ [文書名]、[フォルダー名]などのカテゴリーをタッチすると、昇順/降 順で並べ替えて表示できます。	 「終了(履歴)] 「保留ジョブ] 「ボックス保存文書] 「詳細確認] / [削除] / [開く] サブメニュー 「すべて選択] / [すべて解除] [削除]
 管理者設定プリント/管理者設定一覧 管理者メニューの設定値一覧をプリントします。 ・A4サイズの用紙を、給紙台にセットしてください。 ・RISOコンソールでは、[管理者設定一覧]画面からプリントできます。 	表示メッセージに従って、操作してくだ さい。
用紙サイズ登録 不定形の用紙サイズを最大99個登録できます。登録した用紙の名称は、 [用紙サイズ]-[登録用紙]の選択肢として表示されます。	・[追加]/[編集]/[削除] ・用紙サイズ90mm×148mm~ 340mm×550mm ・登録名
ファンクションキー登録 操作パネルのファクションキーに、よく使うモードや機能を登録します。 [F1] / [F2] / [F3]にそれぞれ一つずつ登録します。	[未登録]/[コピー]/[スキャン(メール)]/[スキャン(PC)]/[スキャン(コンソール)]/[プリント]/[ボックス(保存)]/[ボックス(利用)]/[USB(保存)]/[USB(利用)]/[ブラウザー]/[システム情報]/[カウント表示]/[前カバーロック解除]/[低速モード]/[プログラム印刷]/[用紙トレイ設定]/[ブック原稿]
日時設定 日付と時刻を設定します。	 [年/月/日] [時:分] [年月日の表示順] [yyyy/mm/dd] / [mm/dd/yyyy] /[dd/mm/yyyy]
NTPサーバー同期設定 NTPサーバーから正確な時刻を取得し、本機に同期します。	・ <u>[OFF]</u> /[ON] ・[アドレス]
 ・NTPサーバーは、[ON]にして表示される[アドレス]テキストボックス に入力します。 ・NTP サーバーと同期するときのタイムアウト時間は、[タイムアウト (秒)]で設定します。設定した時間内にサーバーからの応答がないと、 NTPサーバーとの同期を中止します。 ・[認証サーバー設定]や[タイマー運転]など、時刻の精度を求められ る機能を設定した場合に効果的です。 ・[NTPサーバー同期設定]が[ON]の場合、[日時設定]では[年月日の 表示順]のみ設定できます。 	サーバー名、 IPアドレス(IPv4)/(IPv6) • [同期間隔(時間)]:1~500時間 (工場出荷時 168時間) • [タイムアウト(秒)]:5~120秒 (工場出荷時 5秒)

設定項目/内容	設定値/詳細
 ブザー音 キー・ボタン操作時やエラー発生時のブザー音の有無を設定します。 ・[OFF] ブザー音は鳴りません。 ・[限定] エラー音のみ鳴ります。 ・[ON] 確認音、エラー音ともに鳴ります。 	[OFF]/[限定]/ <u>[ON]</u>
ミリ・インチ切替 本機で扱う長さの単位を設定します。単位に応じて、用紙サイズ表示も切り 替わります。	<u>[ミリ]</u> /[インチ]
オートリセット設定 一定時間本機を操作しなかった場合に、自動的に初期値に戻します。	 [OFF] / <u>[ON]</u> オートリセット時間設定: 1~60分(工場出荷時 3分)
 省電力設定 本機を一定時間使用しない場合に、省電力状態に切り替える設定をします。 (省電力設定には[オートスリープ]と[オートバックライト消灯]があります。 スリープは消費電力値の違いで2種類([少ない]または[標準])から選択で きます。 · [オートスリープ] タッチパネルが消灯し、[ウェイクアップ]キーが点灯している状態です。 [ウェイクアップ]キーを押すと復帰します。 · [オートバックライト消灯] タッチパネルが消灯し、[ウェイクアップ]キーが点灯している状態です。 [ウェイクアップ]キーを押すと復帰します。 · [オートバックライト消灯] タッチパネルが消灯し、[ウェイクアップ]キーが点灯している状態です。 [ウェイクアップ]キーを押すと復帰します。 · [オートバックライト消灯] タッチパネルが消灯し、[ウェイクアップ]キーが点灯している状態です。 [市をスキャナーにセットするか、[ウェイクアップ]キーを押すと復帰しま す。 · [スリープ時の消費電力]を[少ない]に設定すると、[標準]より も電力を消費しません。ただし、以下の制約事項があります。 - スリープ中は、RISOコンソールを表示することができません。 ・ Wake On LANの通信ができないネットワーク環境からプリント 指示をした場合、プリンターが自動でウェイクアップしません。 必ずプリンタードライバーの[環境]タブで[プリンターのMAC アドレス]を設定してください。 詳しくは、「ユーザーズガイド」の「Wake On LAN」を参照してく ださい 	 「オートスリープ] オートスリープ時間: 1~60分(工場出荷時 40分) [スリープ時の消費電力] <u>[少ない]</u>/[標準] 「オートバックライト消灯] [OFF]/<u>[ON]</u> オートバックライト消灯時間: 1~60分(工場出荷時 10分)
タイマー運転 指定した時刻に自動的に本機の電源を入れたり切ったりします。使用環境に 合わせて、起動/終了時刻と曜日の組み合わせパターンを10セットまで登 録できます。消し忘れを防ぎ、省電力にもつながります。	p.45参照
ネットワーク設定(IPv4) 本機をネットワーク接続して使用する場合に設定します。 インターネットプロトコルVer.4のネットワーク環境に接続するための設定 です。 ・RISOコンソールから設定する場合、[ネットワーク設定] 画面で、IPv4 およびIPv6のネットワーク設定とネットワーク設定(詳細)を登録でき ます。	p.47参照
ネットワーク設定(IPv6) 本機をネットワーク接続して使用する場合に設定します。インターネットプロ トコルVer.6のネットワーク環境に接続するための設定です。	p.47参照

設定項目/内容	設定値/詳細
ネットワーク設定(詳細) ネットワーク環境の詳細を設定します。ご使用のネットワーク環境により、設 定項目が異なります。	p.48参照
IPアドレス制限設定(IPv4)/IPアドレス制限設定(IPv6) 本機を利用できるパソコンを制限する場合に設定します。アクセスを許可す るパソコンのIPアドレスと、サブネットマスク(IPv4)または、プレフィックス 長(IPv6)を入力します。	p.49参照
IPsec設定 暗号化技術(IPsec)を用いたネットワーク環境で本機をお使いの場合に設 定します。データの漏えいや改ざんを防止できます。ご使用のネットワーク 環境により、設定項目が異なります。	p.50参照
有効プロトコル データの送受信で各プロトコルを使用する場合に設定します。	[LPR/LPD] / [RAW] / [IPP] / [FTP] / [HTTP/HTTPS] / [SNMP] / [SLP]
・ [HTTP/HTTPS]を[OFF]に設定すると、RISOコンソールを表示することができません。	(工場出荷時:[ON])
表示言語 タッチパネルに表示される言語を選択します。設定後は、全ての表示が選択 した言語に切り替わります。	設定できる言語については本機の操作 パネルを確認してください。
コンソール起動画面(RISOコンソールのみ) RISOコンソールを起動したときに表示する画面を設定します。	[システム情報] / [ログイン画面]
ホーム画面カスタマイズ ホーム画面にどのモード選択ボタンを表示させるか設定したり、モード選択 ボタンの並べ替えができます。	 「コピー] 「スキャン] 「メール] / [PC] / [コンソール] 「プリント] 「ボックス] [保存] / [利用] [USB] [保存] / [利用] [表示設定]
初期画面表示 電源投入時や、オートリセット後に表示する画面を設定します。	<u>[ホーム画面]</u> /[コピー]/[スキャン (メール)]/[スキャン(PC)]/[スキャ ン(コンソール)]/[プリント]/[ボック ス(保存)]/[ボックス(利用)]
USBモード自動遷移 USBメモリーを本機にセットした場合に、自動的にUSBモードに移行し、[保 存]か[利用]を選択する画面を表示するかどうかを設定します。	[OFF] / <u>[ON]</u>
・USBモードでログインが必要な設定で、まだログインしていない場合、[ログイン] 画面が表示されます。すでにログイン済みでUSBメモリーを本体に接続した場合、USBモードに移行します。	
終了ジョブ設定 [ジョブ確認]-[終了(履歴)] 画面に、終了ジョブの履歴を保存するかどうかを 設定します。 保存する場合、保存の期間と、再プリントの禁止または許可を設定します。 [許可する]にチェックマークをつけると、[終了(履歴)] 画面で終了したジョ ブを選択して、サブメニューの[プリント]をタッチして再プリントができます。	

設定項目/内容	設定値/詳細
セットアップウィザード(操作パネルのみ) 導入時に行う基本的な設定を実行します。	表示メッセージに従って操作してくださ い。
・モードごとに[カラーモード]の初期値を設定できます。	
 管理者設定初期化(操作パネルのみ) 管理者設定の設定内容やユーザー情報などを消去して、初期値に戻します。 ・[削除] 登録されているすべてのユーザーと個人フォルダー、共有フォルダーを 削除します。 ・[実行] 上記「ユーザー情報」以外の管理者設定を出荷時の状態に戻します。 ・初期化実施後は、情報(データ)を復帰させることはできません。 	[削除] / [実行]
 エラー履歴送信(操作パネルのみ) お客様にエラー履歴送信の同意を頂いている場合に、エラー履歴を当社の 管理サーバーにマニュアル送信します。 ・この機能は、お客様に同意を頂いている場合のみ表示されます。 ・お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)から指示が あった場合に、使用してください。 	表示メッセージに従って操作してください。
通信先接続テスト 本体から接続先のパソコンやサーバーに対して疎通確認を行います。 パソコンからデータを送信してもプリントできないときや、スキャンデータを パソコンに送れないときなどは、本機とパソコンが正常に通信できていない ことが考えられます。	 <u>[LAN0]</u>/[LAN1] [IPアドレスまたはホスト名]: 半角英数字255文字以内 <u>[IPv4]</u>/[IPv6] [実行]/[停止] 疎通の確認結果を表示します。
HDDデータ暗号化 ジョブデータや文書データなど、本機の内蔵ハードディスクに保存される データを暗号化します。	p.55参照
コンソール表示モード設定 LANOポートとLAN1ポートのそれぞれに対して、RISOコンソールで表示 するメニュー項目を設定します。	<pre>[LAN0] • [スキャン] [OFF] / [ON] • [プリント] [OFF] / [ON] • [ボックス] [OFF] / [ON] • [ジョブ確認] [OFF] / [ON] • [スキャン] [OFF] / [ON] • [プリント] [OFF] / [ON] • [ボックス] [OFF] / [ON] • [ジョブ確認] [OFF] / [ON]</pre>

設定項目/内容	設定値/詳細
 データー括上書き消去 この設定を[ON]にすると、[管理者設定初期化]を実行したときに、本機の 内蔵ハードディスクに保存されている管理者設定の内容やユーザー情報などを上書き消去します。 ・ 一括上書き消去の対象データは、[管理者設定初期化]の設定値により異なります。(p.22参照) ・ データの上書き消去が完了すると、操作パネルに完了時刻が表示されます。 	[<u>OFF]</u> /[ON]
残存データ上書き消去 この設定を[ON]にすると、削除した文書データや保留ジョブ、一時的に保存 された残存データの保存領域を自動的に上書き消去します。	[OFF]/[ON]
 カラーモード初期値 各モードのカラーモードの初期値を設定します。 ・ [ホーム画面カスタマイズ]でモードを非表示にした場合、該当する モードのボタンは表示されません。(p.21参照) ・ [ボックス]では、ボックス保存のカラーモード初期値を設定できます。 ・ オプションのPostScriptキットがインストールされていない場合、 [USB-利用]は表示されません。 	 「コピー] ORPHIS FT5430 / FT5230 / FT5230A / FT5431 : [自動] / [カラー] / [白黒] ORPHIS FT2430 : [自動] / [2色] / [白黒] / [単色レッド] [スキャン] [自動] / [カラー] / [グレースケー ル] / [白黒] [ボックス] ORPHIS FT5430 / FT5230 / FT5230A / FT5431 : [自動] / [カラー] / [白黒] ORPHIS FT2430 : [自動] / [2色] / [白黒] / [単色レッド] [USB-保存] [自動] / [カラー] / [グレースケー ル] / [白黒] [USB-利用] ORPHIS FT5430 / FT5230 / FT5230A / FT5431 : [自動] / [カラー] / [白黒] ORPHIS FT2430 : [自動] / [カラー] / [白黒] ORPHIS FT2430 : [自動] / [2色] / [白黒] / [単色レッ ド]
ジョブデータ取得設定 コピー/スキャンしたジョブデータやジョブの記録をFTP経由で取得する場合に設定します。	p.56参照

設定項目/内容	設定値/詳細
 WebAPI設定(RISOコンソールのみ) WebAPIを利用してネットワーク経由でユーザー認証やスキャンデータの 取得を行うことができます。 この機能は、表示されていない場合があります。ご使用になりたい場 合は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)に連絡 してください。 「認証サーバー設定]が[ON]の場合、[HASH]は選択できません。 「外部システム連携]が[ON]の場合、お使いの外部プリントサーバー との連携方法によっては[HASH]は選択できません。 [HASH]に設定すると、HASHアルゴリズムでハッシュ化されたデー タを通知します。 「暗号化]に設定すると、エクスポートした共通鍵を使用し、AES方式 で暗号化されたデータを通知します。鍵が未作成時に[エクスポート] をクリックした場合は、鍵を作成してからエクスポートします。 	 [無効]/[有効] [WebAPIのポート] O~65535 (工場出荷時:8443) [パスワード/ICカード情報の通知方法] [平文] [HASH]: [SHA-224]/[SHA-256]/ [SHA-384]/[SHA-512] [暗号化]: [福号化]: [AES-128]/[AES-256] [共通鍵]: [エクスポート]/[更新] [APIトークン期限設定]: 期限なし/期限あり 期間:1~999日 (工場出荷時:30日)
 動作ログレベル(RISOコンソールのみ) 本機の動作履歴を当社の管理サーバーに送信できます。 送信する動作履歴(ログ情報)のレベルを設定します。 ・お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)から指示が あった場合に、レベルを変更してください。 	<u>[レベル1(標準)]</u> /[レベル2(詳細)]
証明書管理(RISOコンソールのみ) プロトコル毎に、使用するサーバー証明書、クライアント証明書、中間CA証 明書が管理できます。 サーバーとクライアントのそれぞれで管理する証明書が一覧表示されます。	 <u>[サーバー]</u>/[クライアント] [インポート] [削除] [エクスポート] [管理者メニューに戻る]

プリンター

設定項目/内容	設定値/詳細
 サブライ在庫管理(操作パネルのみ) 購入したインクの本数を入力しておくことで、現在のインクの在庫数が確認できます。 在庫が指定した本数になると、画面に確認メッセージを表示したり、管理者にメールを送信したりします。 ・ 確認メッセージを表示するには、[確認メッセージを表示する在庫数を設定します。(0の場合、確認メッセージを表示しません。)]でインクの在庫数を1以上に設定してください。 ・ この機能は、表示されていない場合があります。ご使用になりたい場合は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)に連絡してください。	 「確認メッセージ] [OFF] / [ON] 「確認メッセージを表示する在庫数を 設定します。(0の場合、確認メッセー ジを表示しません。)] 0本~99本 「購入数] 0本~99本 「在庫数] 0本~99本 [控理者へメール] [送信する]チェックボックス チェックなし、チェックあり 「詳細設定] [宛先] / [送信者] / [件名] / [本文] / [元の内容に戻す] / [通信テスト]
 保留ジョブ設定 プリントモードの[保留ジョブ一覧]画面の保留文書を保存しておく期間を設定します。設定期間が経過したジョブは自動的に削除されます。 また、パソコンから受信したすべてのジョブを保留文書にしたり、受付時間終了時に自動的にプリントしたりする設定もできます。保留文書にする設定にした場合は、指定した時間内のジョブを[保留ジョブー覧]に追加します。 ・[受付時間] 保留文書の受付時間と、受付時間が終了した時に自動でプリントをするかどうかの設定をします。 [受付時間]の開始時刻と終了時刻は、テンキーでも入力できます。 ジャイマー運転]が設定されていても、[保留ジョブ設定]が[ON]に設定されている場合はスタンバイ状態にはなりません。 ・ 停電や、故意によって本機の主電源が切られた場合、プリントは自動で開始しません。 ・本機能は、[ログイン設定]が[OFF]の場合に有効となります。[ログイン設定]が[ON]の場合は、指定した時刻になってもプリントを開始しません。 ・ [受付時間]内に、[保留ジョブ設定]の保存期間が経過したジョブは削除されます。 	 [OFF] / [ON] [分] / [時間] / [日数] (いずれか1 つ選択) 1~99 (工場出荷時:時間 1時間) [パソコンから受信したすべてのジョ ブを「保留ジョブ」に追加しますか?] [許可する] チェックボックス <u>チェックなし</u>、チェックあり [受付時間] <u>[OFF]</u> / [ON] [開始(時:分)] / [終了(時:分)] 00:00~23:59 [受付時間の終了時に、自動的に印刷 を開始しますか?] [開始する] チェックボックス <u>チェックなし</u>、チェックあり
ジョブ名表示切替 プリントの[保留ジョブー覧]画面にジョブ名を公開するかどうかを設定しま す。[OFF]に設定した場合、ログインが必要な環境では、ジョブが「*****」で 表示されます。	[OFF] / <u>[ON]</u>

	設定	項目/内容		設定値/詳細		
フリント領域切替 [標準]/[最大] 余白の大きさを切り替える設定をします。通常は、[標準]でお使いください。 [標準]/[最大] ・「標準] 上下左右5mmの余白がつきます。 ・「最大] 上下左右3mmの余白がつきます。 ・「最大] 上下左右3mmの余白がつきます。 ・「最大] 上下左右3mmの余白がつきます。 ・「最大] 「日本 一日本 ・「最大]に設定した場合、原稿によっては、本機の内部(搬送路内)がインクで汚れるおそれがあります。 ・ 長大プリント可能範囲 ブリント 310mm × 544mm フピタ 205 - mm × 400 - mm						
	プリント	310mm × 544mm				
	コピー (オートフィーダー)	295mm × 430mm				
	コピー (原稿台ガラス)	303mm × 432mm				
クリーニ : 設定した	編成切替 大ささを切り替える設定をします。通常は、[標準]でお使いくださ う た右5mmの余白がつきます。 1 た右3mmの余白がつきます。 ・ * 株型では、原稿サイズに関わらず、用紙の周囲にはブリントできない。 防分(余白)が付きす。 ・ (屋大)に設定した場合、原稿によっては、本機の内部(後送路内)がインクンで汚れるとおかあのする。 その結果、用紙の端や裏面が汚れることがあります。 ・ 金大プリント可能範囲 [標準]/(最大) プリント 310mm×544mm コピー (オートフィーダー) 500~3000枚 (工場出荷時 1000枚) プリント 303mm×432mm (原稿台ガラス) 500~3000枚 (工場出荷時 1000枚) ジグサイクル設定 (アリントルな数ごとに、自動的にインクヘッドをクリーニングします。 部に、画像処理を封筒に通した設定にして、インク汚れや画像の耳 疑します。約紙台の「用紙種類」で「封向」を選択している場合にも すずあします。詳しくは、1ユーザーズガイド」の「封筒画像処理」を参 れまおしよりの販売会社(あるいは保守・サービス会社)に連約 してくたさい。 500~3000枚 (工場出荷時 1000枚) ・ ブリンタードライバーの「封筒画像処理」と合わせて設定することをお すずあします。詳してしま、1ユーザーズガイド」の「封筒画像処理」を参 れまおしたりの販売会社(あるいは保守・サービス会社)に連約 してくたさい。 ・ マルチフィニッシャー 接続時 [フェイスダウン排紙トレイ]/ 「お紙台(レイレブタッアトレイ1 特紙台(ビレゴ)タッアトレー目) [歴係な引 計目の)に設定されている場合た、フリンタードラ (アオークドレイ) (アネクマンオ紙トレイ1)/ 「オートがたレイ1 (アメのサーレイ1)/ 「オートが和台(W)、フェイスタッフが紙台を が時 コンスな新伝台に用紙があるときに、排紙フェンスオーフンボタンを 活して動かすフェンスを設定します。 またして「品」があるときに、排紙フェンスオープンボタンを 活し気がすっエンスを設定します。 ・ マルチフィニッシャー (一方) 「コエイスダウン排紙トレイ1)/ 「オート挿紙台] 縦台フェンス設定(オートフェンス排紙台接続時) コンス素低台に用紙があるときに、排紙フェンスオープンボタンを 活し気がすっエンスを設定します。 にエンド]/「ビトド]/(画方] ・ 466参照 ・ 466参照 ・ 466参照 ・ ・ ・ ・ ● 46参照 ● 46参照 ● 46参照 ● 46参照 ● 46参照 ● 46参照 ● 46参照 ● 46参照 ● 46参照 ● 46参照 ● 140 ● 140 ● 140 ● 140 ● 140 ● 140 ● 140 ● 140 ● 140					
封筒給紙 封筒印刷 やけを軽 きます。 ・	設定 時に、画像処理を封筒に減減します。給紙台の[用紙 プリンタードライバーの[ま すすめします。詳しくは、「 照してください。 この機能は、表示されてい 合は、お買い上げの販売会 してください。	適した設定にして、インク汚; 種類]で[封筒]を選択して す筒画像処理]と合わせて設な ユーザーズガイド」の「封筒値 いない場合があります。お使し ☆社(あるいは保守・サービン	れや画像のぼ いる場合に働 をすることをお 画像処理」を参 いになりたい場 ス会社)に連絡	・ [通紙コントロール] <u>[画質優先]</u> /[通紙優先]		
モード別 コピーモ イバーの トレイに チ、紙折り 度とは関	排紙先設定(マルチフィニ ードの[排紙先]が[自動]([排紙先]([仕上げ]タブ) 憂先的に排紙するかを、モ の、オフセット排紙など、仕 係なく排紙されます。)	 マルチフィニッシャー接続時 フェイスダウン排紙トレイ]/ [トップトレイ]/ [スタックトレイ] 排紙台(W)、フェイスアップ排紙台接続時 [フェイスダウン排紙トレイ]/ [排紙台] オートフェンス排紙台接続時 [フェイスダウン排紙トレイ]/ [オート排紙台] 				
オート排 オートフ: 押した場	紙台フェンス設定(オート エンス排紙台に用紙がある 合に動かすフェンスを設定	プンボタンを	[エンド] / <u>[サイド]</u> / [両方]			
非理想科 理想科学 設定しま	学製インク使用設定(操作 製ではないインクを使用 す。	Fパネルのみ) する場合に、色ごとに禁止:	または許可を	p.46参照		

設定項目/内容	設定値/詳細
用紙トレイ設定表示 管理者権限のないユーザーに用紙トレイの設定変更を許可するかどうかを 設定します。 [OFF]に設定すると、管理者権限のないユーザーでログインした場合に、 [システム情報]画面や[用紙選択]画面の[用紙トレイ設定]ボタンが無効に なります。	[OFF] / <u>[ON]</u>
 バーコード領域ファイル管理(RISOコンソールのみ) プリンタードライバーの[バーコード領域指定]で選択するファイルを登録します。登録されたバーコード領域指定ファイルは一覧で表示され、名称の変更や、削除ができます。 また、選択したバーコード領域指定ファイルをエクスポートし、他のプリンターへインポートすることもできます。 ・バーコード領域指定ファイルは、バーコード領域指定アプリケーションで作成します。 	 [バーコード領域ファイル]リスト [名称変更] 名称:半角/全角1~30文字 [削除] [インポート] [エクスポート]
プログラム印刷設定(RISOコンソールのみ) コピーモードで使用するプログラム印刷の部数や組数などを確認・編集しま す。最大36件のプログラムを登録できます。 登録するフォームは[部数 × 組数]または[学年/クラス]から選択できます。 ・本体の操作パネルを使用している場合は、RISOコンソールからの登 録・設定変更はできません。 ・CSVファイルを使用して登録することもできます。	p.36参照
ブック原稿読み取りサイズ読み込み/書き出し(RISOコンソールのみ) [ブック原稿]の「サイズ設定」タブに登録された読み取りサイズをCSVファ イルで読み込む、またはCSVファイルに書き出します。 CSVファイルについて詳しくは、「ブック原稿読み取りサイズを一括して登 録するためのCSVファイル形式」(p.66)を参照してください。	・[CSVファイルの読み込み] ・[CSVファイルに書き出し] ・[管理者メニューに戻る]

スキャナー

設定項目/内容	設定値/詳細
スキャナー保存先登録 スキャンデータの保存先を、最大300件登録できます。 ここで登録した保存先は、全てのユーザーが共通で使える保存先で、[ス キャン]-[PC]を選択して[保存先]をタッチしたときの[保存先]画面に表示 されます。 また、データ保存先の設定が正しく登録されているかを[通信テスト]機能で 確認できます。	p.52参照
メール宛先登録 スキャンデータをメールで送付する宛先を、最大300件登録できます。 ここで登録した宛先は、全てのユーザーが共通で使える宛先で、[スキャン]- [メール]を選択して[宛先]をタッチしたときの[宛先]画面に表示されます。	 「新規登録」 「編集」 「削除」 [メールアドレス]: 半角英数字256文字以内 「名前]:半角/全角1~10文字 「見出し」
カラー/白黒判定レベル 原稿を読み取るときの[カラーモード]を[自動]に設定している場合に、カ ラー原稿か白黒原稿かを自動判別するレベルを設定します。数値が大きい ほど、カラー原稿として判定しやすくなります。	[1]/[2]/ <u>[3]</u> /[4]/[5]
追加コピー表示切替 コピーモードの[追加コピー]機能を有効にする場合に設定します。	[OFF]/[ON]
・ [追加コピー]は、直前にコピーしたジョブを再度コピーする機能です。	
スキャン文書保存設定 スキャンモードで、本機内蔵ハードディスクに保存した文書を、一定期間で自 動消去する場合に設定します。[ON]に設定すると、設定した保存期間で自 動的に消去します。	 <u>[OFF]</u>/[ON] [単位] [分]/[時間]/[日数] (いずれか1つ選択) 1~99 (工場出荷時:保存日数 1日)

設定項目/内容	設定値/詳細
 メール送信設定 スキャンデータをメールで送信するために必要な、メールサーバーに関する 設定をします。 送信元メールアドレスは、メール受信時に「送信者欄」に表示されるアドレス です。 また、メールサーバーの設定が正しく登録されているかを[通信テスト]機能 で確認できます。 ・ 設定にはメールサーバーの情報が必要です。詳しくは、お客様のメー ルサーバー管理者にお問い合わせください。 ・ [メールサーバーの認証方式]の設定により、設定項目が異なります。 ・メールサーバーの認証方式]の設定により、設定項目が異なります。 ・メールサーバーの設定後、[通信テスト]をタッチしてください。設定が 正しい場合は、[確認] 画面が表示されます。通信が失敗した場合は、 設定内容を再度確認してください。 	 「送信メールサーバー(SMTP)]: 半角英数字256文字以内 「ポート番号]: 0~65535(工場出荷時 25) 「使用する暗号化接続の種類] <u>[OFF]</u>/[TLS]/[STARTTLS] 「メールサーバーの認証方式] <u>[OFF]</u>/[PLAIN]/[LOGIN]/ [CRAM-MD5] 「認証アカウント名]: 半角英数字256文字以内 [認証パスワード]: 半角英数字16 文字以内 [送信メール最大容量(MB)]: 1~500MB (工場出荷時 5MB) [送信タイムアウト(秒)]: 30~300秒 (工場出荷時 60秒) [送信元メールアドレス]: 半角英数字256文字以内 「通信テスト] [テストメールの送信先メールアドレ ス] 半角英数字256文字以内
宛先/保存先直接入力切替 スキャンデータの保存先やメールの宛先を指定する際に、直接入力を許可 するかどうかを設定します。[ON]に設定すると、スキャンモードの[宛先]/ [保存先]画面に、[直接入力]ボタンが表示されます。[OFF]に設定すると、 [メール宛先登録]や[スキャナー保存先登録]で設定した宛先以外には、送 信できません。	[OFF] / <u>[ON]</u>
メール宛先読み込み/書き出し(RISOコンソールのみ) CSVファイルを利用して、スキャンモードに表示するメール宛先を一括して 読み込みまたは書き出しすることができます。	p.35参照
スキャナー保存先読み込み/書き出し(RISOコンソールのみ) CSVファイルを利用して、スキャンモードに表示するスキャナー保存先を一括して読み込みまたは書き出しすることができます。	p.35参照

ICカードリーダー(オプション)接続時の設定

ICカードリーダーを接続した場合、以下の管理者メニュー設定項目で追加の設定が必要です。

該当機能	設定機能	詳細
ユーザー設定	ICカード情報を本機に登録する	p.34参照
ログイン手段切替	ログイン認証の手段を設定する	p.16参照

・他の管理者メニュー設定項目は、ICカードリーダーを接続していない場合と同等です。必要な設定を行ってください。

ユーザー登録をする

本機を使用するユーザーを登録するための管理者メニューの設定は、複数の項目があります。 運用方法によっては、設定の必要がない機能もあります。



・設定には順番があります。必ず以下の表の順番で設定してください。
 順番を間違えると、やり直し作業が発生してしまいますのでご注意ください。

順 番	管理者設定 機能名	対象	設定内容	補足事項など
1	ログイン設定	本機を使用するユー ザーを制限する場合 に設定が必要です。	 ■ [OFF] / [ON] ■ [自動ログアウト時間] 	プリント、コピー、スキャン モードのうちひとつでも [ON]に設定した場合、ユー ザー設定が必要になりま す。
2	グループ設定	共有フォルダーを使 用するユーザーを制 限する場合に設定が 必要です。	共有フォルダーに利用できるグ ループを設定します。	ここで設定したグループは、 他の設定でも使用されま す。(p.16参照)
3	ユーザー設定	ログインを許可する ユーザーを登録しま す。	 [ユーザー名] [見出し] [管理者権限] [所属グループ](任意) [パソコンログインID] [仮パスワード発行] (1~16文字) 各モードの[使用許可設定]/ [機能制限](任意) 	RISOコンソールの[管理者 メニュー]にある[ユーザー 情報読み込み/書き出し]に は、CSVファイルを利用し た読み込みや書き出しの機 能があります。複数のユー ザーを一括して登録する場 合に便利です。



・外部サーバー認証を設定する場合、ユーザーの登録は不要です。

ログイン設定

各モードを利用する際にログインを必要とするかどう かと、ログイン後の動作を設定します。

本機を使用するユーザーを制限したい場合に設定します。

[ON]に設定した場合は、必ず「ユーザー登録をする」 (p.30)の2~3を設定してください。

各モードへの[ログイン設定]

各モードを利用する際にログインを必要とするかどう かを設定します。

設定値: [OFF] / [ON] (工場出荷時[OFF])

[自動ログアウト時間]

本機を一定時間操作しなかった場合に、自動的にログアウトする時間を設定します。

設定値:10~3600秒(工場出荷時300秒)

[詳細設定]

プリントモードにログインするとき、保留文書のプリントを自動的に開始するかどうかを設定します。 設定値:[OFF]/[ON](工場出荷時[ON])

1 [管理者メニュー]画面で[ユーザー管 理]-[ログイン設定]を選択する

2 各設定をする



3 [OK]をタッチする

・この機能はRISOコンソールでも設定できます。 (p.13参照)

他のモードへの影響

プリント/コピー/スキャンの各モードでの[ログイン設定]の設定内容はボックスモードやUSBモードにも影響を与えます。[ログイン設定]を[ON]にしたときにボックスモードやUSBモードでログインが必要になるかは、以下のとおりです。

[ログイン設	ボックフ	スモード	USBモード		
定]	保存	利用	保存	利用	
プリント モード[ON]	必要	必要	不要	必要	
コピー モード[0N]	必要	必要	不要	不要	
スキャン モード[ON]	不要	不要	必要	不要	

[ログイン設定]	外部システム連携モード
プリントモード[ON]	必要
コピーモード[ON]	不要
スキャンモード[ON]	不要

グループ設定

ユーザーの属性を示すグループを設定します。ここ で設定したグループは、[ユーザー設定]の[所属グ ループ]で使用されます。 グループは、最大60個設定できます。

1 [管理者メニュー]画面で[ユーザー管 理]-[グループ設定]を選択する

2 [追加]をタッチする



4

3 グループ名を入力し、[OK]をタッチする



4 [閉じる]をタッチする



・グループの設定内容の変更や削除を行う場合 は、以下の操作を行ってください。

グループ名を変更する場合:

[グループ設定]画面でグループを選択し、 [編集]をタッチして、グループ名を修正する。 **削除する場合**:

[グループ設定]画面でグループを選択し、 [削除]をタッチする。

- ここで設定したグループは、以下の設定でも使用 されます。
 - [ユーザー設定]の[所属グループ]
 - [共有フォルダー設定]の[許可グループ選択] - [アカウンティング情報](RISOコンソールの
- ・この機能はRISOコンソールでも設定できます。 (p.13参照)

ユーザー設定

[ログイン設定]を[ON]に設定している場合に、本機を使用するユーザーの登録をします。ユーザーは、最大1000人登録できます。各ユーザーの属性や使用権限などを設定します。



[ユーザー名]
 ログインする際のユーザー名を設定します。
 使用できない文字:"/[]:+|<>=;,*?¥⁺
 [見出し]
 登録ユーザーがどの見出しに属するかを設定します。

・[見出し]は正しく設定してください。本機では ユーザー名から自動的に見出しを設定すること はできません。

[管理者権限]

登録ユーザーに、管理者権限を与えるかを設定します。

設定值:[OFF]/[ON](工場出荷時[OFF])

[所属グループ]

ユーザーの所属グループを最大3個登録できます。 あらかじめ[グループ設定]を設定する必要がありま す。

[パソコンログインID]

登録ユーザーがプリントする際に使用する、パソコンのログインIDを入力します。

[仮パスワード発行]

仮パスワードを設定します。 半角小文字の英数字1~16文字で入力してくださ い。

[使用許可設定]

登録ユーザーが使用できるモードを設定します。 設定値:[OFF]/[ON](工場出荷時[ON])

[機能制限]

プリントモード/コピーモードの機能制限を設定します。両モードの機能制限を一括して設定することもできます。

- カラープリント / カラーコピーの可否 (ORPHIS FT1430では表示されません。)
 登録ユーザーにカラープリントとカラーコピーを 許可するかどうかを設定します。
 設定値: [OFF] / [ON] (工場出荷時[ON])
- [カラー枚数制限] / [2色枚数制限] カラー/2色コピー、カラー/2色プリントの使 用枚数の上限を設定します。 設定値:チェックなし/チェックあり (工場出荷時チェックなし)(1~99999枚)
- 【単色枚数制限】 単色コピー、単色プリントの使用枚数の上限を設 定します。 設定値:チェックなし/チェックあり (工場出荷時チェックなし)(1~99999枚)



・[プリント/コピー機能制限設定]の設定により、 [プリント機能制限]画面や[コピー機能制限]画 面の設定項目が異なります。

1 [管理者メニュー] 画面で[ユーザー管 理]-[ユーザー設定]を選択する

2 [追加]をタッチする



3 ユーザー名を入力し、[次へ]をタッチする

j	含加 [1/4]	ユーț	ザー名	++	ャンセ	IL	次へ					
	山田太郎 4/10												
	英/数 ひらがな カタカナ ← → ≪												
	あ	か	đ	t:	な	は	ŧ	や	Б	ゎ	小文字		
	u	ŧ	Ŀ	5	ıت	υ	Ъ	кр	ט	を	空白		
	う	<	ਭ	<u>ر</u>	\$	131	đ	٦	వ	h			
	え	t	ť	τ	ね	\sim	න		n	_	変換		
	ส	z	Ę	٤	Ø	IB	ŧ	•	3		無変換		

4 仮パスワードを入力し、[次へ]をタッチ する

当力0 [2	2/4] (反パス	ワード				+	ャンセル	٧	次	~
*** * 4/16											
								+	\rightarrow		×
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	-	^
q	w	e	r	t	У	u	i	o	p	@]
а	s	d	f	g	h	j	k	ι			1
z	x	с	v	b	n	m			7	¥	-
Sh	ift				Sp	ace					
			17772	_		_	_		1274		

5 仮パスワードを再入力し、[次へ]をタッ チする



6 各設定をする



- ・[プリントモード]の[使用許可設定]を[ON]
 に設定している場合、[パソコンログインID]
 を間違えると、パソコンからジョブを受信で
 きません。入力後、必ず再確認してください。
 - ・[見出し]の設定を必ず行ってください。

7 [OK]をタッチする



:

ユーザーの設定内容の変更や削除を行う場合は、以下の操作を行ってください。
 削除する場合:

[ユーザー設定]画面でユーザーを選択し、[削 除]をタッチする。

設定内容を変更する場合:

- [ユーザー設定]画面でユーザーを選択し、[編集]をタッチして、各設定をする。
- この機能はRISOコンソールでも設定できます。 (p.13参照)

4

認証カードを登録する

ICカードリーダーが接続されている場合は、登録した ユーザーの認証カード情報を登録できます。

1 [ユーザー設定]画面でユーザー名を選 択する



2 [カード登録]をタッチする



[ICカードをセットしてください。]のメッセージが表示 されます。

3 認証カードをICカードリーダーにセット する

登録が完了すると[ユーザーの登録が完了しました。] のメッセージが表示されます。



4 [閉じる]をタッチする

[ユーザー設定] 画面が表示されます。

複数のユーザーを一括して 登録する (RISOコンソール)

複数のユーザーを一括して登録するには、RISOコン ソールを使うと便利です。

パソコンにCSVファイルのフォーマットを保存し、 ユーザー情報(ユーザー名、パソコンログイン名、管 理者権限の有無等)を入力後、再度ファイルを読み込 みます。

CSVファイルについて詳しくは、「ユーザーを一括し て登録するためのCSVファイル形式」(p.64)を参照 してください。

- 1 RISOコンソールを起動し、[管理者メ ニュー]-[ユーザー管理]画面で、[ユー ザー情報読み込み/書き出し]をクリック する
- 2 [CSVファイルに書き出し]をクリックす る



3 [OK]をクリックし、CSVファイルをパソ コンに保存する

4 書き出したCSVファイルを開いて、ユー ザー情報を入力する

フォーマットに従って入力後、保存してください。最大 1000人登録できます。



・CSVファイルのユーザー設定項目は、機能の制限や機種、オプションの接続により異なる場合があります。




6 [追加・編集]または[追加・編集・削除]を 選択し、[OK]をクリックする



7 読み込むファイルを指定し、[OK]をク リックする

読み込みが終了	するまでコンソールには接続できません。
最大所要時間:::	30分
ファイル指定 ファイルの選択	67892345_users_all.csv
ОК	キャンセル

[OK]をクリックすると、確認画面が表示されます。表示内容をよく確認してから、再度[OK]をクリックしてください。



• [CSVファイルの読み込み]が正常に完了し なかった場合は、[ユーザー情報読み込み/ 書き出し] 画面からエラー記録用ファイルを ダウンロードし、失敗理由を確認してくださ い。

 CSVファイルの読み込み/書き出し中は、 RISOコンソールには接続できません。また、本体の操作パネルは使用できません。

ICカードリーダーが接続されている場合は、引き続き、 本機に認証カードの登録を行う必要があります。

8 本機の[管理者メニュー]画面で[ユー ザー管理]-[ユーザー設定]を選択する

9 ユーザー名を選択する



(∩ [カード登録]をタッチする



[ICカードをセットしてください。]のメッセージが表示 されます。

11 認証カードをICカードリーダーにセット する

登録が完了すると、[ユーザーの登録が完了しました。]のメッセージが表示されます。

・ICカード情報を登録すると、ユーザー名左 側のユーザーマークよが、カードマーク □□に変更されます。

1) [閉じる]をタッチする

引き続きカードの登録を行う場合は、手順9~12を繰り返してください。

メール宛先やスキャナー保 存先を一括して登録する (RISOコンソール)

スキャンモードで使用するメール宛先やスキャナー 保存先を一括して登録するには、RISOコンソールを 使うと便利です。

パソコンにCSVファイルのフォーマットを保存し、 メール宛先やスキャナー保存先の情報(メールアドレ ス、宛先名、保存先の表示名、転送プロトコル等)を入 力後、再度ファイルを読み込みます。

CSVファイルについて詳しくは、「メール宛先やス キャナー保存先を一括して登録するためのCSVファ イル形式」(p.67)を参照してください。

1 RISOコンソールを起動し、[管理者メ ニュー]の[スキャナー]をクリックする

2 [メール宛先読み込み/書き出し]または [スキャナー保存先読み込み/書き出し] をクリックする

管理者メニュー 管理者メニュー 管理者メニュー		ORISO
ブリンターの設定ができます。 スキャナー		
<u>メール宛先登録</u> スキャナー保存先登録	<u> </u>	
カラー/白黒判定レベル 追加コビー表示切替 スキャン文書保存設定	メール完先読み込み/書き出し スキャナー保存先読み込み/書き出し	

3 [CSVファイルに書き出し]をクリックす る

メール宛先を登録するとき







4 [OK]をクリックし、CSVファイルをパソ コンに保存する

5 書き出したCSVファイルを開いて、必要 な情報を入力する

フォーマットに従って入力後、保存してください(詳しく は、p.67を参照してください。)。メール宛先とスキャ ナー保存先はそれぞれ、全ユーザー共通で最大300 件、ユーザー別で最大30件登録できます。

6 [CSVファイルの読み込み]をクリック し、入力したファイルを読み込む

メール宛先を登録するとき



スキャナー保存先を登録するとき

<u> </u>	^{出し} 込み/書き出	ь		() RISO				
スキャナー保存先(共通・個人)を	と一括で管理できます	t.						
CSVファイルの読み込み CSVファイルに書き出し								
読み込み履歴(最新1件)								
ファイル名	日時	ユーザー	ステータス					
			;					



- ・[CSVファイルの読み込み]が正常に完了し なかった場合は、[メール宛先読み込み/書 き出し]画面または[スキャナー保存先読み 込み/書き出し]画面からエラー記録用ファ イルをダウンロードし、失敗理由を確認して ください。
- CSVファイルの読み込み/書き出し中は、 RISOコンソールには接続できません。また、本体の操作パネルは使用できません。
- 読み込みを行うと、既に登録されているメール宛先やスキャナー保存先はすべて削除されます。お気に入りや初期値に設定したメール宛先やスキャナー保存先も削除されます。必要に応じて再度設定してください。

プログラム印刷設定を確 認・編集する (RISOコンソール)

RISOコンソールからプログラム印刷の部数や組数 などを確認・編集できます。登録されている設定は CSVファイルのフォーマットで保存でき、他の機体に インポートすることで入力の手間を省くことができま す。

1 RISOコンソールを起動し、[管理者メ ニュー]画面で、[プログラム印刷設定] をクリックする

2 確認・編集したいプログラムを設定リスト から選択する

為定りスト			
プログラム01	未設定	未設定	
<u>未設定</u>	<u>未設定</u>	<u>未設定</u>	
未設定	未設定	未設定	

3 [部数×組数]または[学年/クラス]の フォームを選択する

<u> 王珪書×ニュー</u> > プログラム印刷設定 プログラム印刷設定	() RISO
プログラム印刷の段定リストをコンソールで編集できます。 プログラム01 削除 CSVファイルの読み込み ()	CSVファイルに書き出し
(半角)全角 1 - 10文字)	全てクリア

▲ 設定内容を確認・編集する

フォームが「部数 × 組数」の場合

	パー	> ブロ コグ	<i>グラ.</i> ラ.	ム印刷設地	」 1設定	2										0	RIS
プログラム印刷の設定リストをコンソールで編集できます。 プログラムの例の設定リストをコンソールで編集できます。 プログラムの4 「クログラムの4 」 「クログタムの4 」 「クログタムの4 」 「クログタムの4 」																	
プログラム01 削除 CSVファイルの読み込み CSVファイルに書き出し (半角/全角 1 - 10文字) (半角/空角 1 - 10文字) (半角/空角 1 - 10文字) (半角/空角 1 - 10文字) (半角/空角 1 - 10文字)																	
ŧ	鄂数 x 約	譤	学	¥/クラ;	<u>ک</u> ا											全てク	リア
	8182	組数		805%	組数		部数	網数		部教	網数		8080	組数		8650	網数
01	10 x	10	02	15 x	15	03	25 x	25	04	40 ×	40	05	0 >	(1	06	0	< 1
07 [0 ×	1	08	0 ×	1	09	0 ×	1	10	0 ×	1	11	0 >	< 1	12	0	< 1
13	0 ×	1	14	0 ×	1	15	0 ×	1	16	0 ×	1	17	0>	(1	18	0	< 1
19	0 ×	1	20	0 ×	1	21	0 x	1	22	0 ×	1	23	0 >	(1	24	0	< 1
25	0 ×	1	26	0 ×	1	27	0 x	1	28	0 ×	1	29	0>	(1	30	0	< 1
31	0 ×	1	32	0 ×	1	33	0 ×	1	34	0 ×	1	35	0 >	(1	36	0	< 1
37	0 ×	1	38	0 ×	1	39	0 ×	1	40	0 ×	1	41	0>	(1	42	0	< 1
13	0 ×	1	44	0 ×	1	45	0 ×	1	46	0 ×	1	47	0 >	(1	48	0	(1
-	0 ×	1	50	0 ×	1	51	0 ×	1	52	0 ×	1	53	0>	(1	54	0	< 1
49									(ا م م ا		-

OK キャンセル

フォームが「学年/クラス」の場合

		フラムド	同の設	定リス	トをコ	ンソール	で編集	できま	す。						
プログラム01 削除 CSVファイルの読み込み CSVファイルに書き出し															
¥角,	全角 1	- 105	(字)												
±[/	*** ~ ***	*6	学年1/5											今て 力	דר
EN1		24	5-17/2	2										±()	,,
	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組	13組	14組	15組
年 [0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
f	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
# [0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年 [0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
∉ [0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年 [0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年[0	0	0	0	0		0			0					0
⊈ آ	0	0	0	0	0		0			0					0
e [0	0		0	0										0

4

プログラム名、部数と組数または学年とクラスの数値 を直接編集できます。

設定内容について、詳しくは「ユーザーズガイド」の「プログラム印刷」を参照してください。

[OK]を押すと編集した内容の登録が始まります。

完了すると設定送信完了画面が表示され、[OK]を押 すと設定リストの一覧画面に戻ります。

[削除]

選択したプログラムの内容を削除します。 ボタンを押すと確認画面が表示されます。 確認画面で[OK]を押すと登録内容が削除され、未設 定の状態に戻ります。

[CSVファイルの読み込み]

保存されているCSVファイルを読み込みます。 ボタンを押すと[CSVファイルの読み込み] 画面が表 示されますので、[参照] ボタンを押して読み込みたい ファイルを選択します。

[OK]を押すとCSVファイルの読み込みが始まります。

完了すると更新完了画面が表示され、[閉じる]を押す と設定リストの一覧画面に戻ります。

[CSVファイルに書き出し]

ボタンを押すとCSVファイルの書き出し画面が表示 されます。

[保存]を押すとパソコンにCSVファイルが保存されます。

[全てクリア]

設定内容が全てクリアされます。



 不適切なフォーマットのCSVファイルを読 み込んだ場合は、エラーメッセージが表示 されます。

- 本体の操作パネルを操作中は、RISOコン ソールからの登録・設定変更はできません。
- プログラム名は直接入力することで変更で きます。

認証サーバー設定(外部サーバー認証)を設定する

認証サーバー設定を使用すると、プリンターのユーザー管理を外部サーバーで行うことができます。 外部認証サーバーにアカウントがないユーザーは、認証を受けることができません。 外部サーバーでユーザー情報を集中管理するため、プリンターへのユーザー情報の登録が不要となります。



- ・外部サーバー認証を導入すると、導入前に本機に保存されていた以下の設定が消去されます。
- 管理者メニューの[ユーザー設定]に登録されていたユーザー情報
- 全ユーザーの個人フォルダーと、個人フォルダーに保存されていたボックス文書
 - 管理者メニューの[グループ設定]に登録されていたグループ
- 全ユーザーの[お気に入り登録] [初期値に登録]の設定内容



ユーザー情報は、導入前にバックアップできます。

バックアップするには、RISOコンソールの管理者メニューの[ユーザー情報読み込み/書き出し]で、CSVファイルをパソコンにダウンロードしてください。

外部サーバー認証によって制限される機能

外部サーバー認証機能を設定すると、管理者以外のユーザーを本機で管理しないため、利用が制限される機能が あります。

■ コピーモード / ボックスモード

- 管理者以外のユーザーは、[お気に入り登録]ができません。
 [お気に入り] 画面には、管理者が設定した機能が表示されます。
- ・[ボックス]モードでは、個人フォルダーを使用することができません。
- ・管理者以外のユーザーは、現在の設定値を初期値として登録したり、工場出荷時の設定値に戻したりすること ができません。

■ ユーザー情報

- ・管理者以外のユーザーは、ログインパスワードの変更ができません。
- ・ [認証サーバー設定]または[外部システム連携]が[ON]に設定されている場合は、[ログイン手段切替]は表示 されません。常に[ICカード/ユーザー名選択]に設定された状態になります。

■ 管理者設定

- ・ユーザーの管理を外部サーバーで行うため、本機ではユーザーの管理や登録ができません。そのため、[ユー ザー設定]、[グループ設定]、[制限枚数集計リスト]は使用できません。
- ・ICカードリーダー接続時でも、使用枚数制限の登録はできません。

■ 設定項目

[認証サーバー設定]で設定する項目は、以下のとおりです。

2

・下線は工場出荷時の設定です。

設定項目/内容	設定値/詳細
 サーバー設定 LDAPサーバー(プライマリー/セカンダリー)および、Kerberosサーバー(プライマリー/セカンダリー)の追加/編集/削除や優先順の設定をします。 ・パソコンからデータを送信して本機でプリントする場合、LDAPサーバーの登録は必ず行ってください。 	LDAPサーバー (プライマリー/セカンダリー) • [アドレス]: IPアドレスまたはサー バー名、半角英数字256文字以内 • [ポート]: 1~65535(工場出荷時:389) • [検索用ログイン名] ^{*1} : 半角英数字256文字以内 • [検索用パスワード] ^{*2} : 半角英数字32文字以内 • [検索起点] ^{*3} • [検索範囲] ^{*4} : [起点の階層のみ]/[起点から1つ下 の階層まで]/[起点から下の階層す べて]
	Kerberosサーバー (プライマリー/セカンダリー) ・[レルム名]: 半角英数字64文字以内 (大文字のみ) ・[ログイン先の表示名]* ⁵ : 全半角10文字以内 ・[アドレス]: IPアドレスまたはサー バー名、半角英数字256文字以内 ・[ポート]: 1~65535(工場出荷時:88)
ICカード認証の設定 認証で使用するICカードの属性を最大5個設定できます。 また、設定した属性の有効∕無効を設定します。	 [ICカードIDの属性] [OFF] / [ON] [ICカードの認証に使用する属性] [OFF] / [ON]
アクセスタイムアウト時間 認証サーバーにアクセスするときのタイムアウト時間を設定します。	・[OFF]/ <u>[ON]</u> ・5~120秒 (工場出荷時:5秒)
アクセスリトライ回数 認証サーバーへのアクセス失敗時のリトライ回数を設定します。	0~5回 (工場出荷時:0回)
キャッシュ情報設定 認証サーバーへのアクセス失敗時に、キャッシュ情報を利用してログインを 試みるかを設定します。[ON]に設定した場合、キャッシュ情報をリセットでき ます。	 <u>[OFF]</u>/[ON] [キャッシュのクリア]チェックボックス
ユーザーの機能制限 外部認証サーバーの属性値を使用して、登録ユーザーごとにカラープリント /カラーコピーを許可するかどうかを設定します。設定方法については、「外 部認証サーバーを使ってカラープリント/カラーコピーを制限する」 (p.72)を参照してください。	[OFF]/[ON]

設定項目/内容	設定値/詳細
認証時の大文字と小文字の区別 認証時に大文字と小文字を区別して、別のユーザーIDと判断するかどうか を設定します。	[OFF] / <u>[ON]</u>
ログイン先の設定 認証サーバーを利用してログインする際に、ドメインを選択する[ログイン先の選択]画面を表示するかどうかを設定します。最大3個のドメインが表示されます。	[OFF] / [ON]
 ・ [ログイン先の設定]を[OFF]に設定した場合、[サーバーの設定] 画 面で指定した優先度に従って認証します。 ・ [ネットワーク設定(詳細)]でDNSサーバー(IPv4)/(IPv6)を使用 しない設定にしている場合は、ドメインの設定はできません。 ・ Kerberosサーバーの設定が空欄の場合は、[ログイン先の選択] 画 面ではLDAPサーバーのIPアドレスが表示されます。 	
ユーザーIDの属性 認証サーバーにアクセスするときのユーザーIDの属性を設定します。	半角英数字32文字以内
メールアドレスの属性 認証サーバー設定を使用した状態で[スキャン]-[メール]を選択したとき、 [メールアドレスの属性]で設定したメールアドレスを[宛先]に表示します。	半角英数字256文字以内

*1 認証サーバーにアクセスするときの検索用ログイン名です。

*2 認証サーバーにアクセスするときの検索用パスワードです。

*3 認証サーバー上で、ユーザーを検索するときの起点となるDN(Distinguished Name)です。

*4 認証サーバーにアクセスするときの検索範囲です。

*5 認証サーバーにログインする際の[ログイン先の選択]画面に表示されます。

1 [管理者メニュー] 画面で [ユーザー管 理] - [認証サーバー設定] を選択する

2 [ON]をタッチする

1	認証サーバー設定			キャンセル	ОК
	OFF	ON			
I:		^	<u> </u>		
H.	サーバー設定				
	アクセスタイムア	ウト時間			
n	アクセスリトライ	回数			
F	キャッシュ情報設	定	\sim		
H	認証時の大文字と	小文字の区別	$\frac{1}{2}$		
	ログイン先の設定		~	編集	Ę
	Admin	171211			

3 各項目を設定する

設定したい項目を選択して[編集]をタッチします。



- 設定項目
- ② 設定項目のページを切り替え
- ③ 設定内容表示
- ④ 設定内容表示のページを切り替え

画面の表示に従って設定します。

各項目を設定したら[閉じる]または[OK]をタッチします。

[認証サーバー設定]画面に戻ります。



・LDAPサーバー(プライマリー/セカンダ リー)やKerberosサーバー(プライマリー /セカンダリー)は、認証するための問い合 わせ先として最大3個設定できます。各サー バーの設定内容の変更や削除および認証 時の問い合わせ優先度の設定を行う場合 は、[サーバーの設定]画面で以下の操作を 行ってください。

ſ	サーバー	の設定		閉じる
	優先度	サーバー	アドレス	追加
			LDAPサーバー:	
U	01	1	000.00.000 Kerberosサーバー:	編集
	02	2	LDAPサーバー: 000.00.00000	削除
8	02	2	Kerberosサーバー:	
H			LDAPサーバー:	
L	03	3	Kerberosサーバー: 000.00.00.000	
Ļ			優先度変更 ↓ ↑]
2	Kumm	_	10.02.11	

認証先のサーバーを追加する場合:

[追加]をタッチし、各サーバーに関する設定 を行う。

設定内容を変更する場合:

変更したいサーバーを選択し、[編集]をタッ チする。設定内容の詳細を変更する。

削除する場合:

削除したいサーバーを選択し、[削除]をタッ チする。

認証時の問い合わせ優先度を設定する場 合:

設定したいサーバーを選択し、[↓] [↑] で 優先度の設定を行う。

- Kerberosサーバーを使用していない場合 は、Kerberosサーバーの登録は不要です。
 [サーバーの設定] 画面のKerberosサー バーは、空欄で表示されます。
- LDAPサーバーのみ登録する場合は、IC カードによる認証のみとなり、パスワードによるログイン認証は使用できません。
- ・Kerberosサーバーを登録すると、パスワードによるログイン認証が可能になります。ご使用の認証手段により、登録するサーバーを設定してください。

アドレス ボート 000.00.000 389 検索用ログイン名 検索用パスワード user ****** 検索起点 1 1 2 ····································	Kerberosサーバー (サーバー: 1) キャンセル 0 K レルム名 ログイン先の表示名 NAME アドレス アドレス ボート 000.00.000 88 セカンタリー アドレス アドレス ボート 88 セカンタリー アドレス ボート 88 セカンタリー アドレス 88
LDAPサーバー (サーバー: 1) キャンセル 0 K プライマリー セカンダリー 検索範囲 起点から下の階層すべて ・以下の項目を設定します。 - [アドレス]:お使いのLDAPサーバーの アドレスを入力します。 IPv4アドレスの入力例: 192.0.2.100	 ・以下の項目を設定します。 ・[レルム名]:レルム名を設定します。 ムとは、Kerberos認証を使用したスワークエリアのことです。 ・[ログイン先の表示名]:認証サーバログインする際の[ログイン先の選邦面に表示されるドメイン名を設定します。 ・[アドレス]:IPv4アドレス、IPv67ス、またはサーバー名を入力します。 ・[ポート]:ポート番号をテンキーでします。
192.0.2.100 IPv6アドレスの入力例: 2001:DB8:0:0:8:800:200C:417A	4 必要な項目をすべて設定したら、[語 サーバー設定]画面で[OK]をタッチ
 ・ デーハー名の人刀例: example.com 「ポート]:ポート番号をテンキーで入力します。 ・ [検索用ログイン名]:認証サーバーにア 	

外部システム連携を利用する

[外部システム連携]を使用すると、外部プリントサーバー(MPSソフトウェア)にアカウントを持つユーザーの認証 および、プリント/コピージョブの管理や、課金を行うことができます。 お使いの外部プリントサーバーの連携方法によって、設定項目が異なります。 設定項目については、「外部システム連携」(p.18)を参照してください。

ユーザーの管理と認証

[外部システム連携]を使用すると、ユーザー管理を外部プリントサーバーで行うことができます。外部プリント サーバーにアカウントがないユーザーは、認証を受けることができません。 外部プリントサーバーでユーザー情報を集中管理するため、ユーザー情報を本機に登録する必要がありません。



・ [外部システム連携]を設定すると、本機に保存されていた以下の設定が消去されます。

- 管理者メニューの[ユーザー設定]に登録されていたユーザー情報
- 全ユーザーの個人フォルダーと、個人フォルダーに保存されていたボックス文書
- 管理者メニューの[グループ設定]に登録されていたグループ
- 全ユーザーの[お気に入り登録]と[初期値に登録]の設定内容



 ユーザー情報は、「外部システム連携」を設定する前にバックアップできます。
 バックアップするには、RISOコンソールの管理者メニューの「ユーザー情報読み込み/書き出し」で、CSVファイルを パソコンにダウンロードしてください。

外部システム連携によって制限される機能

管理者以外のユーザーを本機で管理しないため、利用が制限される機能があります。

■ コピーモード / ボックスモード

- ・管理者以外のユーザーは、[お気に入り登録]ができません。 [お気に入り]画面には、管理者が設定した機能が表示されます。
- ・ボックスモードでは、個人フォルダーを使用することができません。
- ・管理者以外のユーザーは、現在の設定値を初期値として登録したり、工場出荷時の設定値に戻したりすること ができません。

■ ユーザー情報

- ・管理者以外のユーザーは、ログインパスワードの変更ができません。
- [ログイン手段切替] でログイン手段を選択することはできません。常に[ICカード/ユーザー名選択] に設定された状態になります。

■ 管理者設定

- ユーザーの管理を外部プリントサーバーで行うため、本機ではユーザーの管理や登録ができません。そのため、
 [ユーザー設定]、[グループ設定]、[制限枚数集計リスト]は使用できません。
- [ログイン設定]を[OFF]にした場合、ユーザー認証ができず、ジョブのプリントやコピージョブの課金ができません。

[ログイン設定]は、必ず[ON]に設定してください。



・ [保留ジョブ設定]は、外部プリントサーバー側のホールド機能と競合するため、使用できません。

ブラウザーの起動

お使いの外部プリントサーバーの連携方法によっては、本機内蔵のブラウザーを利用して外部プリントサーバー に接続することもできます。

ブラウザーの起動は、操作パネルのファンクションキーを使用します。ファンクションキーを使用するには、あらか じめどのファンクションキーでブラウザーを起動させるかを設定しておく必要があります。[ファンクションキー登 録]で、ファンクションキーのいずれか1つに[ブラウザー]を登録してください。

タイマー運転を設定する

指定した時刻に自動的に本機の電源を入れたり切ったりできます。

起動/終了時刻と曜日の組み合わせパターンを10 セットまで登録できます。

[OFF] / [ON]

[ON]にすると、タイマー運転が設定できます。 [起動]/[終了]

タイマー運転で本機を起動するか終了するかを設定 します。

時刻の指定

起動時刻と終了時刻を設定します。 時間は00~23、分は00~59で入力します。

[適用する曜日]

起動/終了時刻を適用したい曜日を選択します。



転の設定は保持されます。

- ・保留文書は、本機の操作パネルの[電源]キーで 電源を切っても、次に電源を入れるときまで保存 されます。
- ・タイマー運転により電源を切った時の消費電力 は、スタンバイ時と同等です。

1 [管理者メニュー]画面で[システム]-[タ イマー運転]を選択する

2 [ON]をタッチする

5	ワイマー運転	ā		キャンセ	JU I	ОК
~	OFF	:	ON			
-	セット	起動	終了	曜日	-	事集
	1	-:	-:-			
1	2	-:-	-:-		H	小 际
-	3	-:	-:		\frown	D
4	4	-:-	-:-		$\frac{1}{2}$	
	5	-:-	-:-		\checkmark	
-	annn	177 192	-		K K	CIMIN

3 設定内容を保存するセットを選択して [編集]をタッチする

それぞれのチェックボックスにチェックマークをつける と時刻を設定できます。



5 適用する曜日を選択する

複数の曜日に同じ時刻を設定できます。

6 [OK] をタッチする

・[タイマー運転]を[ON]にした場合、終了 時刻の1分前になると操作パネルに[確 認]画面が表示されます。



電源を切りたくない場合は、[保留]をタッチします。



・[保留] がタッチされずに1分経過すると、終了 処理を開始します。

- ・[保留]をタッチすると[確認]画面をいったん 消して終了処理を保留にできます。1分後に、 再度[確認]画面が表示されます。
- ・以下の場合、タイマー運転で本機を終了することはできません。
 ・紙詰まりやサービスコール、ユニットエラー、セット関連エラー、ワーニングエラー(用紙なし)
 - エラーを除く)が発生している場合
 - 設定時刻に本機を使用している場合
 - ・この機能はRISOコンソールでも設定できます。 (p.13参照)

非理想科学製インク使用設 定(操作パネルのみ)

理想科学製ではないインクを使用することを色ごと に許可します。

[OFF] / [ON]



・理想科学製ではないインクを使用する場合、以下の問題が発生するおそれがあります。

- インク自体の性能の違いによる、印刷のか すれや色調の変化
- インクと直に接触する部品(インクジェット ヘッドやインク経路など)が、インクと化学 反応を起こすことによる印刷のかすれ、あ るいはヘッドの故障(交換)
- インク経路(チューブ等)の部品がインクと 化学反応を起こして変質し、経路に空気が 侵入することによるインクの漏出(インク経 路の交換)
- ・理想科学製ではないインクを使用することに 起因する故障や機能の低下は、製品保証およ びサービス契約の対象外になります。インク ジェットヘッドや、インク経路は価格の高い部品 です。また、交換作業には長い時間を必要とし ます。
- インクカートリッジによっては、[ON]に設定しても使用できない場合があります。

理想科学製ではないインクを使用する場合は、上記 リスクをご理解の上、以下の設定を実行してください。

- 1 [管理者メニュー]画面で[プリンター]-[非理想科学製インク使用設定]を選択 する
- 2 許可するインクに対して[ON]を選択 し、[OK]をタッチする





• ORPHIS FT2430では [K(ブラック)]と [R(レッド)]が、ORPHIS FT1430では [K(ブラック)]のみが表示されます。

3 注意文を確認の上、[はい]をタッチする



ネットワーク設定(IPv4)

本機をインターネットプロトコルVer.4のネットワーク環境に接続するための設定です。

[ネットワーク上に表示するプリンタ名]

半角16文字以内で入力します。 (工場出荷時 RISO PRINTER)

[LANO] / [LAN1]

本機裏面のLANO端子とLAN1端子に接続した二つのネットワークの情報を設定できます。

[DHCPサーバー]

DHCPサーバーを使うネットワーク環境でお使いの 場合は[ON]を選択します。DHCPサーバーがネット ワーク上の各クライアントPCに、IPアドレスを自動で 割り当てます。

DHCPサーバーを使わない場合は[OFF]を選択します。

IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを 設定してください。 (工場出荷時 OFF)

[IPアドレス] / [サブネットマスク] / [ゲートウェイ アドレス]

[DHCPサーバー]で[OFF]を選択したときに設定します。



- IPアドレスを手動で割り当てている場合は、本機のLAN0とLAN1で別のIPアドレスを割り当ててください。
- ・この機能はRISOコンソールでも設定できます。 (p.13参照)



・以下の項目は、RISOコンソールで設定する場合のみ表示されます。

- [ドメイン名称]
- [ホスト名]
- [MACアドレス]
- [コメント]
- [RISO Console接続方法]
- [Link Speed/Duplex Mode]

ネットワーク設定(IPv6)

本機をインターネットプロトコルVer.6のネットワーク環境に接続するための設定です。

[ネットワーク上に表示するプリンタ名]

半角16文字以内で入力します。 (工場出荷時 RISO PRINTER)

[LANO] / [LAN1]

本機裏面のLANO端子とLAN1端子に接続した二つのネットワークの情報を設定できます。

[アドレス指定方法]

[手動]、[ステートレスアドレス]、[ステートフルアドレス]から選択します。

[手動]選択時は、[IPアドレス]、[プレフィックス長]、 [ゲートウェイアドレス]の数値を設定してください。 (工場出荷時 手動)

【IPアドレス】/ 【プレフィックス長】 / 【ゲートウェイ

アドレス] [アドレス指定方法]で[手動]を選択したときに設定

します。



IPアドレスを手動で割り当てている場合は、本機のLANOとLAN1で別のIPアドレスを割り当ててください。

・この機能はRISOコンソールでも設定できます。 (p.13参照)

・以下の項目は、RISOコンソールで設定する場 合のみ表示されます。

- [ドメイン名称]
- [ホスト名]
- [MACアドレス]
- [コメント]
- [RISO Console接続方法]
- [Link Speed/Duplex Mode]

ネットワーク設定(詳細)

ネットワーク環境の詳細を設定します。ご使用のネットワーク環境により設定項目が異なります。

[LANO] / [LAN1]

本機裏面のLANO端子とLAN1端子に接続した二つのネットワークの詳細情報を設定できます。

[プロキシ]

プロキシサーバーを使用する場合に設定します。 [DNS(IPv4)] / [DNS(IPv6)]

DNSサーバーを使用して、ドメイン名をIPアドレスに 変換します。

ご使用のインターネットプロトコルバージョンに応じた設定にしてください。

[WINS]

WINSサーバーを使用して、PC名をIPアドレスに変換します。

[その他]

RISOコンソールとの接続方法を選択します。

1 [管理者メニュー]画面で[システム]-[ネットワーク設定(詳細)]を選択する

2 [LAN0]または[LAN1]を選択する



3 [プロキシ]を選択し、[使用する]に チェックマークをつける





 ・[使用する]にチェックマークをつけると、[ア ドレス]、[ポート]、[ユーザー名]、[パスワー ド]の各テキストボックスに入力できるよう になります。[ポート]以外のテキストボック スは、タッチすると入力画面が表示されま す。入力したら[OK]をタッチします。 [ポート]にはテンキーで入力してください。

4 [DNS(IPv4)]、[DNS(IPv6)]を選択 し、各項目を設定する

ネットワーク設定	ミ(詳細)	キャンセル	ОК
LANO	LAN1		_
プロキシ	🗹 使用する		
DNS (IPv4)	DHCPサーバー		
DNS (IPv6)	OFF ON		
WINS	プライマリー	セカンダリー	
その他			
	₩ ± ノ ⁻		

ネットワーク設定	ミ(『羊細)	キャンセル	ОК
LANO	LAN1		
プロキシ	🗹 使用する		
DNS (IPv4)	アドレス指定方法		
DNS (IPv6)	手動自動		
WINS その他	プライマリー …:0000:0000:0000:0000	セカンダリー …:0000:000	00:0000:0000
	10106-		



・[使用する]にチェックマークをつけると [DHCPサーバー]/[アドレス指定方法]を 設定できるようになります。

- ・[DHCPサーバー] / [アドレス指定方法]で [OFF] / [手動]を選択すると[プライマ リー]や[セカンダリー]に入力できるように なります。
- ・IPv4ではアドレスをテンキーで入力しま す。

IPv6では[プライマリー]や[セカンダリー] をタッチすると入力画面が表示されます。



アドレスを入力したら[OK]をタッチします。

5 [WINS]を選択し、各項目を設定する



 [使用する]にチェックマークをつけると[プ ライマリー]と[セカンダリー]に入力できる ようになります。

1	ネットワーク設定	E(詳細)	キャンセル	ОК
	LAN0	LAN1		
9	プロキシ	🗹 使用する		
4	DNS (IPv4)	プライマリー	セカンダリー	
L	DNS (IPv6)	<u>0</u> .0.0.0	0.0	. 0. 0
	WINS			-
l	その他			

6 [その他]を選択し、各項目を設定する





RISOコンソールをhttps*で接続する場合は、ネットワークの伝送モード[Link Speed/Duplex Mode]の設定が必要です。

(RISOコンソールのみ)

 httpsは、プロトコルhttpl:暗号機能が付加 されます。

- [SNMPコミュニティ名]の初期値を変更しない場合、SNMP通信でのコミュニティ名は「public」となります。
- ・SNMPコミュニティ名のテキストボックスには、半角英数字(大文字/小文字)と、以下の半角の記号が入力できます。

,./:;@[¥]^_

7 必要な項目をすべて設定したら[OK]を タッチする

[管理者メニュー]画面が表示されます。

・この機能はRISOコンソールでも設定できます。 (p.13参照)

IPアドレス制限設定(IPv4 またはIPv6)

本機にアクセスできるパソコンのIPアドレスやサブ ネットマスクを、LANO、LAN1のそれぞれで最大12 件登録できます。

[LANO] / [LAN1]

本機裏面のLANO端子とLAN1端子に接続したそれ ぞれのネットワークでアクセス制限の設定ができま す。

[OFF] / [ON]

本機にアクセスできるパソコンを制限する場合に設定します。[ON]に設定するとアクセスを許可するアドレスを設定できます。

[IPアドレス]

[サブネットマスク] (IPv4使用時) [プレフィックス長] (IPv6使用時)

1 [管理者メニュー]画面で[システム]-[IPアドレス制限設定(IPv4)]または [IPアドレス制限設定(IPv6)]を選択す る



3 [ON]を選択し、各項目を設定する







 1台のパソコンを指定してアクセスを許可 する場合

指定するパソコンのIP アドレスに対して、サ ブネットマスク:255.255.255.255 設定します。 ・同じサブネットの複数のパソコンからアクセスを許可する場合
パソコンのIPアドレスに対して、サブネットマスク:255.255.255.0を設定します。
例)IPアドレス:192.0.2.100を設定した場合、"192.0.2.1"~"192.0.2.254"のパソコンがアクセス可能となります。
それ以外のIPアドレスを持つパソコンは、アクセスできません。

▲ [OK]をタッチする



この機能はRISOコンソールでも設定できます。 (p.13参照)

IPsec設定

暗号化技術(IPsec)を用いたネットワーク環境で本 機をお使いの場合、IPsec設定でセキュリティを強化 できます。プリントデータ、ボックス文書、スキャン文 書の漏えいや管理者設定の改ざんを防止できます。



 [IPsec設定]の[セキュリティポリシー設定]は、 お使いのネットワーク環境により設定項目が異 なります。

[LANO] / [LAN1]

本機裏面のLANO端子とLAN1端子に接続したそれ マネットワークでIPsecの設定ができます。

[OFF] / [ON]

IPsecを設定するかどうかを選択します。 [ON]を選択すると、セキュリティポリシーを設定できます。

[セキュリティポリシー]

[追加] / [編集] / [削除] / [優先度変更]

セキュリティポリシーをLANO、LAN1のそれぞれで 最大10個登録できます。 登録したセキュリティポリシーは、編集したり削除した

りできます。優先度を変更することもできます。

1 [管理者メニュー]画面で[システム]-[IPsec設定]を選択する





3 [ON]を選択する





▲ [追加]をタッチする

[セキュリティポリシー設定] 画面が表示されたら [ON]をタッチします。



・セキュリティポリシーはLAN0、LAN1のそ れぞれで最大10個登録できます。 また、[↓] [↑] で優先度を入れ替えること

- ができます。 ・登録済みのセキュリティポリシーの設定を
- 変更、または削除する場合は、該当するセ キュリティポリシーを選択し、[編集]または [削除]をタッチしてください。
- ・セキュリティポリシーの追加や設定変更、削 除を行わない場合は[OK]をタッチしてくだ さい。

5 [基本]画面で各項目を設定する



設定画面のページを切り替え

- ご使用のネットワーク環境により設定項目
 - が異なります。[◇][◇]で画面を切り替え て、必要な項目を設定してください。 ・[登録名]をタッチすると、[登録名]画面が
 - 表示されます。入力したら[OK]をタッチし てください。
 - ・[事前共有キー]をタッチすると、[事前共有 キー]画面が表示されます。入力後[次へ] をタッチすると、[事前共有キー(再入力)] 画面が表示されます。事前共有キーを再入 カしたら、[OK]をタッチしてください。
 - セキュリティポリシーの登録名、事前共有 キーは、半角英数字32文字以内で入力して ください。
 - 登録済みのセキュリティポリシー名を入力し た場合、[確認] 画面が表示されます。メッ セージに従って入力しなおしてください。
 - ・セキュリティポリシーの適用範囲を制限す る場合は、[セキュリティポリシー適用範囲] の[制限する]にチェックマークをつけて [②]をタッチし、[適用アドレス]を入力しま す。
- 6 [☉]をタッチして[IKE]画面を表示し、 各項目を設定する



設定画面のページを切り替え



7 [⊙]をタッチして[通信設定]画面を表 示し、各項目を設定する



設定画面のページを切り替え



• [⊙]をタッチすると[HASHアルゴリズム] が設定できます。

8 [OK]をタッチする

セキュリティポリシー設定の詳細が設定され、[IPsec 設定]画面が表示されます。

Q [OK]をタッチする

[管理者メニュー]画面が表示されます。



・この機能はRISOコンソールでも設定できます。 (p.13参照)

スキャナー保存先登録

スキャンデータの保存先として、ネットワーク上のパ ソコンを登録します。ここで登録した保存先は、すべ てのユーザーが共通で使える保存先です。 [WINS]の[使用する]にチェックマークを付けてくだ さい。(p.48参照)

[新規登録] / [編集] / [削除]

保存先の登録や、編集、削除をします。

[新規登録]をタッチすると保存先の詳細を設定できます。

[表示名]

保存先の表示名は、半角または全角1~10文字で入 力してください。

[転送プロトコル]

[FTP] [SMB] [SMB(UNC)]から設定してください。

- FTPとは、File Transfer Protocolの略で、ス キャンデータをFTPサーバーに転送します。
- SMBとは、Server Message Blockの略で、ス キャンデータをコンピューターの共有フォルダー に転送します。
- SMB(UNC)のUNCとは、Universal Naming Conventionの略で、「¥¥(IP アドレスまたはPC 名)¥(共有フォルダー名)¥(サブフォルダー名)」 のように表記します。

 ・[自動検索]は、[SMB]または[SMB(UNC)]を 選択した場合に表示されます。
 [SMB]または[SMB(UNC)]での保存先を自 動で検索します。

保存先の詳細設定

- ・[保存先サーバーのIPアドレスまたはURL]
- ・[保存先ディレクトリ]
- ・[保存先の共有名]
- ・[保存先]
- ・[保存先ログイン名]
- ・[保存先ログインパスワード]

転送プロトコルの設定により、設定する項目が異なり ます。

[保存先の共有名]には共有フォルダー名を設定します。

ドメイン環境やActive Directory環境でパソコンを お使いの場合、[保存先ログイン名]には「(ドメイン 名)¥(ログイン名)」を設定します。

[保存先ログインパスワード]は半角16文字以内、その他の項目は半角または全角256文字以内で入力してください。

[見出し]

保存先に登録した表示名の見出しを設定します。

[通信テスト]

スキャンデータの保存先の設定が正しく登録されて いるかを確認できます。



[保存先ディレクトリ]、[保存先の共有名]、[保存 先]は、半角で入力してください。全角で入力す るとエラーになる場合があります。

事前準備

スキャンデータをSMBの共有フォルダーに保存する 場合を例に説明します。

スキャンデータを保存するには、あらかじめネット ワーク上のパソコンに共有フォルダーを作成しておく 必要があります。



4 [このフォルダーを共有する] にチェック マークをつけて、[共有名]を入力する

共有名はこのあとの設定手順で必要になります。

設定			
Share			
)(<u>A</u>)((<u>A</u>)	前]]除(<u>R</u>)		
同時に共有でき	きるユーザー数(<u>し</u>):	20	*
:(0)אראב			
アクセス許可	(P) キャッシュ(C)		

5 [アクセス許可]をクリックし、[追加]を クリックする

6 次のいずれかの操作をしてユーザーロ グイン名を選択する

[詳細設定]をクリックし、ユーザーログイン名を検索する。

[選択するオブジェクト名を入力してください]にユー ザーログイン名を入力し、[名前の確認]をクリックす る。

オフジェクトの権頼の選択(S): コーザー グループ きたけ ビルトイン おちっりティブルン	2.18 + Trept p@#(o)
1-9-, 910-9 acid Child 241991 999	ハノシェクトのイ理(Q)
場所の指定(E):	
	場所(<u>L</u>)
瞿択するオブジェクト名を入力してください (例)(E):	
輩択するオブジェクト名を入力してください (例)(E): Name	名前の確認(の
輩択するオブジェクト名を入力してください (<u>例</u>)(E): Name	名前の確認(の
輩沢するオブジェクト名を入力してください (⑰)(臣): Name	名前の確認(の



8 選択したユーザーログイン名をクリック し、[フルコントロール]の[許可]に チェックマークをつける

有アクセス許可		
ブループ名またはユーザー名(⑤):		
Serveryone)	
	追加(<u>D</u>)	削除(图)
'クセス許可(P): Name	許可	拒否
フル コントロール 変更 読み取り		
ОК	キャンセル	適用(

g [OK]をクリックする



- 1 [管理者メニュー]画面で[スキャナー]-[スキャナー保存先登録]を選択する
- 2 ^{[新規登録]をタッチする}

[追加]画面が表示されます。

3 各項目を設定する

転送プロトコルでFTPを選択した場合



設定画面のページを切り替え

• [保存先ディレクトリ]は、FTPサーバーで設定した保存先のフォルダー名を設定します。

- [保存先ログイン名]は、パソコンで使用して いるユーザー名を設定します。
- ・[保存先ログインパスワード]は、上記ユー ザー名で使用するパスワードを設定します。

転送プロトコルでSMBを選択した場合

追加		キャン	セル	OK
表示名 abcdefghij				86
転送プロトコル				73 6 74
FTP	SMB	SMB (UNC)		1212
保存先サーバーの	(Pアドレスまたは	URL		
192.0.2.100			自動検索	
保存先の共有名		保存先ディレクトリ		$\frac{1}{2}$
abc		def		
	ייאנטו			

設定画面のページを切り替え

Ũ

- [保存先サーバーのIPアドレスまたは URL]、[保存先の共有名](共有フォルダー 名)、[保存先ディレクトリ](サブフォルダー 名)を設定します。
- [保存先ログイン名]は、パソコンで使用して いるユーザー名を設定します。
- ・[保存先ログインパスワード]は、上記ユー ザー名で使用するパスワードを設定します。

転送プロトコルでSMB(UNC)を選択した場合

追加		++>	セル	ΟK
表示名				
abcdefghij				St. 19
転送プロトコル				
FTP	SMB	SMB (UNC)	1.1	1.0
保存先	(例:¥¥PC123	4¥directory¥sub	-director	y)
¥¥192.0.2.100¥a	bc¥def		自動検索	
保存先ログイン名		保存先ログインパ	スワード	<u>1</u> 2
ghij		****		
Autom	17772-		1974	

設定画面のページを切り替え

- ・[保存先]は、¥¥(IP アドレスまたはPC名)
 ¥(共有フォルダー名)¥(サブフォルダー
 名)を設定します。
 - •[保存先ログイン名]は、パソコンで使用して いるユーザー名を設定します。
 - ・[保存先ログインパスワード]は、上記ユー ザー名で使用するパスワードを設定します。

4 設定が正しく登録されているかを確認 するため、[通信テスト]をタッチする

処理中画面が表示されます。通信が完了すると[確認] 画面が表示されます。

5 [確認] 画面のメッセージを確認し、[閉じる] をタッチする

[追加] 画面が表示されます。

・通信が失敗した場合は、保存先のサーバーと、ネットワークの環境を確認してください。解決できない場合は、手順3の設定を再度確認してください。

δ [OK]をタッチする

[スキャナー保存先登録] 画面に戻ります。



・この機能はRISOコンソールでも設定できます。 (p.13参照)

HDDデータ暗号化

ジョブデータや文書データなど、本機の内蔵ハード ディスクに保存されるデータを暗号化します。

[OFF] / [ON] (工場出荷時: [OFF])

- ・HDDのデータ暗号化中/復号中は、中断できません。
 - ・HDDのデータ暗号化中/復号中は、本機の操 作ができません。
 - ・HDD のデータ暗号化/復号には時間がかか る場合があります。
 - ・HDDの暗号化中/復号中は、本機の電源を切らないでください。
 - ・HDDデータ暗号化を[ON]に設定すると、 USBメモリーにジョブデータを保存できません。

内蔵ハードディスクのデータを暗号化するには、 [ON]を選択した状態で[OK]をタッチしてください。 確認画面が表示されますので、内容を確認の上、再度 [OK]をタッチしてください。

ハードディスクデータの暗号化または復号に伴って、 すべてのジョブデータが消去されます。消去された データは復元できません。

消去されるデータの中にバックアップ可能なデータ がある場合は、注意画面が表示されます。





[はい]を選択し[OK]をタッチしてください。再度注意画面が表示されます。



注意文を確認の上、[はい]を選択し[OK]をタッチすると、処理が始まります。

データをバックアップする場合

[キャンセル]をタッチするか、[いいえ]を選択した状態で[OK]をタッチしてください。HDDデータ暗号化 画面に戻ります。

ー度[ホーム]画面に戻ってデータをバックアップして ください。

バックアップできるデータは、以下のとおりです。

ボックスジョブデータ(個人/共有)
 USBメモリーにデータをコピーして、バックアップできます。

詳しくは「ユーザーズガイド」の「ボックス」を参照し てください。

 本機の内蔵ハードディスクに保存されているスキャンジョブデータ
 お使いのパソコンにデータをダウンロードして、 バックアップできます。

詳しくは「ユーザーズガイド」の「RISOコンソール」 を参照してください。

データのバックアップが完了したら、再度HDDデータ 暗号化画面から操作を行ってください。

 データのバックアップが完了していても、バック アップしたデータが本機のハードディスクに残っ ている場合、注意画面が表示されます。

ジョブデータ取得設定

コピー/スキャンしたジョブデータやジョブの記録を FTP経由で取得する場合に設定します。

コピー/スキャンデータの記録対象ジョブは、以下の とおりです。

- ・コピージョブ
- ・スキャンジョブ
- ボックス(保存)ジョブ(スキャナーを利用した場合のみ)
- USB(利用)ジョブ
- USB(保存)ジョブ
- 取得データのフォーマットは、以下のとおりです。 ・ コピー / ボックス(保存): RINCファイル
- ・USB(利用):RINCファイル、PDFファイル(PDF ダイレクトプリントの場合)
- スキャン/USB(保存):スキャンして生成した データ(PDF、TIFF、JPEG、PDF/A)



・本機能は、以下の場合に有効となります。

- [有効プロトコル]の[FTP]が[ON]の場合
- [HDDデータ暗号化]が[OFF]の場合
- ・部数が複数のジョブの場合は、最初の1部だけを 保存します。

[FTP経由でのジョブデータ取得] [OFF] / [ON] (工場出荷時: [OFF])

[ON]にすると、コピー/スキャンしたジョブデータや ジョブの記録をFTP経由で取得できます。



•[OFF]にすると、確認画面が表示され、すでに保存されているジョブデータを削除するか、ジョブデータ取得設定の設定変更を中止するかを指定できます。

[FTPユーザー名]

「ftpfile」というユーザーが表示されます。FTPユー ザー名は変更できません。 [FTPパスワード]

半角英数字16文字以内で入力します。

1 [管理者メニュー]画面で[システム]-[ジョブデータ取得設定]を選択する

2 [FTP経由でのジョブデータ取得]で [ON]を選択する



3 [FTPパスワード]にFTPサーバーのパ スワードを入力し、[OK]をタッチする

PostScriptキット(オプション)利用時の設定

オプションのPostScriptキットをインストールすると、RISOコンソールの[管理者メニュー]-[プリンター]で以下 の設定ができます。

該当項目	設定機能
プリセットフォーム設定	登録されたフォームデータを管理します。
カラープロファイル管理	登録されたICCプロファイルを管理します。
PostScript処理設定	PostScriptの処理方法を変更します。

・PostScriptキットのインストール状況は、操作パネルの[システム情報]-[機種情報]-[接続オプション/ステータス] をタッチすると表示される画面で確認できます。インストールされている場合、[PostScriptキット]の欄に[あり]と 表示されます。

・下線は工場出荷時の設定です。

設定項目/内容	設定値/詳細
プリセットフォーム設定 本機に登録されたフォームデータを、指定の番号のカスタムフォームとして 登録します。 カスタムフォーム1~10で選択したフォームが、サムネイルとしてプレ ビューエリアに表示されます。[◀][▶]をクリックするとページを変えられ ます。	・[カスタムフォーム1]~ [カスタムフォーム10] ・プレビューエリア
カラープロファイル管理 パソコンから本機にICCプロファイルを登録することで、プリンタードライ バーからカラープロファイルを選択できます。 また、選択したICCプロファイルを削除することもできます。	・ [削除] ・ [CMYKアウトプットプロファイル] ・ [アップロード] ・ [管理者メニューに戻る]
PostScript処理設定 プリフライトを行うかどうかを設定します。 プリフライトを行う場合は、サムネイルを作成して表示することもできます。 ・プリフライトやサムネイルの設定を[OFF]にすることで、プリントデー タの展開処理が速くなることがあります。	・[プリフライト] [OFF]/ <u>[ON]</u> ・[サムネイル] [OFF]/ <u>[ON]</u>



機能相関図

管理者メニューの各項目は、お客様の環境にあった設定にしてお使いください。 以下の相関図を参考に管理者メニューを設定すると、より便利に本機を使用できます。

■ 管理者設定により、ユーザーが利用できる機能



* オプションのPostScriptキット利用時

・管理者メニューの各項目について詳しくは「管理者メニューの設定項目」(p.14)を参照してください。

以下の機能を各ユーザーが使用できるようにするには、管理者側で以下の設定を行います。

ユーザーが使用できる機能	管理者側で設定すること
パスワードの変更 (ログインパスワードを変更する)	・ [ログイン設定]を[ON]にする ・ [ユーザー設定]でユーザーを登録
ホーム画面に表示される機能 (全てのユーザーに許可する機能の設 定)	• [ホーム画面カスタマイズ]-[表示設定]で、ユーザーに許可する機能を [ON]に設定する
初期値に登録 初期値をクリア (よく使う設定を個人の初期値として登 録する)	・ [ログイン設定]を[ON]にする ・ [ユーザー設定]でユーザーを登録
お気に入りの登録 お気に入りの編集 (コピー/スキャン/ボックス保存/ USB保存でよく使う設定を、個人のお 気に入りとして登録する)	 [ログイン設定]を[ON]にする [ユーザー設定]でユーザーを登録 ジー・[ログイン設定]が[OFF]の場合、お気に入り画面には管理者が登録した内容が表示されます。
保留文書 (パソコンからの印刷データを、ログイ ンしてからプリントする)	・ [ログイン設定]を[ON]にする ・ [ユーザー設定]でユーザーを登録

以下の機能を、ユーザーごとに使用を制限する場合は、管理者側で以下の設定を行います。 [ログイン設定]が[OFF]の場合は、制限される機能はありません。

ユーザーごとに制限される機能	管理者側で設定すること
モード選択 (プリント、コピー、スキャンの各モード の使用を禁止する、または各モード使用 時にパスワードの入力を必要にする)	 「ログイン設定]を[ON]にする 「ユーザー設定]でユーザーを登録 「使用許可設定]で制限するモードを設定
カラーコピー / カラープリント (カラーコピー / カラープリントの使用 可否を制限する、カラーおよび単色のコ ピー / プリント枚数を制限する)	・ [ログイン設定]を[ON]にする ・ [ユーザー設定]でユーザーを登録 ・ [使用許可設定]で機能制限を設定
ボックス保存(個人フォルダー) (個人フォルダーを作成し、プリント・コ ピーで読み取ったデータを個人フォル ダーに保存する)	 「ログイン設定]を[ON]にする 「ユーザー設定]でユーザーを登録 「使用許可設定]: [プリントモード]、[コピーモード]のどちらかを[ON] にする ・ [プリントモード]と[コピーモード]の両方が[OFF]の場合はボック ス機能は使えません。
ボックス保存(共有フォルダー) (プリント・コピーで読み取ったデータ を共有フォルダーに保存する)	 「ログイン設定]を[ON]にする 「グループ設定]でグループを登録 「ユーザー設定]でユーザーを登録 「使用許可設定]: [プリントモード]、[コピーモード]のどちらかを[ON] にする ・ [プリントモード]と[コピーモード]の両方が[OFF]の場合はボック ス機能は使えません。 「共有フォルダー設定]を設定する
ボックス利用	 「ログイン設定]を[ON]にする 「グループ設定]でグループを登録 「ユーザー設定]でユーザーを登録 「使用許可設定]:「プリントモード]、[コピーモード]のどちらかを[ON] にする ・「プリントモード]と[コピーモード]の両方が[OFF]の場合はボック ス機能は使えません。 「共有フォルダー設定]を設定する
USB保存	・ [ログイン設定]を[ON]にする ・ [ユーザー設定]でユーザーを登録 ・ [使用許可設定]: [スキャンモード]を[ON]にする
USB利用	・ [ログイン設定]を[ON]にする ・ [ユーザー設定]でユーザーを登録 ・ [使用許可設定] : [プリントモード]を[ON]にする

■ ネットワーク設定により、影響を受ける設定項目とユーザーへの影響

本機をネットワークに接続して使用する場合は、[ネットワーク設定(IPv4)]または[ネットワーク設定(IPv6)]、 [ネットワーク設定(詳細)]を先に設定しないと各機能の設定ができません。必ず[ネットワーク設定(IPv4)]また は[ネットワーク設定(IPv6)]、[ネットワーク設定(詳細)]を行ってから、各機能の設定をしてください。



*利用が制限される機能があります。(p.38参照)

管理者側の設定で、各ユーザーのネットワークを利用する機能は決まります。 以下の機能を、各ユーザーが使用できるようにする場合は、管理者側で以下の設定を行います。

ユーザーが使用できる機能	管理者側で設定すること
ネットワーク環境で、プリントジョブを送	・ [ネットワーク設定(IPv4)]
信、HISUコノソールを利用9る 	・ [ネットワーク設定(IPv6)]
スキャンデータをサーバーに保存する	 「ネットワーク設定(IPv4)]または[ネットワーク設定(IPv6)] 「スキャナー保存先登録] サーバー名で保存先を指定する場合は[ネットワーク設定(詳細)]
スキャンデータをメールで送信する	 「ネットワーク設定(IPv4)]または[ネットワーク設定(IPv6)] 「メール送信設定] 「メール宛先登録] 「宛先/保存先直接入力切替] サーバー名でメールサーバーのアドレスを指定する場合は[ネットワーク設定(詳細)]

管理者側で以下の機能を設定すると、ネットワークへのアクセス制限が働き、ユーザーへ以下のような影響が出ます。

ユーザーへの影響	管理者側で設定すること
ネットワーク環境で、IPアドレスによるプリントジョブの送信、RISOコンソールの利用を制限する	 「ネットワーク設定(IPv4)] [IPアドレス制限設定(IPv4)]
ምነጠረ መነትረ ወ	 「ネットワーク設定(IPv6)] [IPアドレス制限設定(IPv6)]
暗号化技術(IPsec)で、プリントジョブ を送信する	 「ネットワーク設定(IPv4)]または[ネットワーク設定(IPv6)] [IPsec設定] 「ネットワーク設定(詳細)]
外部サーバー認証を行ってユーザーを 制限する	 「ネットワーク設定(IPv4)]または[ネットワーク設定(IPv6)] 「認証サーバー設定] 「ネットワーク設定(詳細)] 「NTPサーバー同期設定]

パスワード

変更

個人のアドレス帳

登録/編集

カラーコピー/

カラープリント

5

■管理者設定により、本機の機能が制限されるもの

[認証サーバー設定]や[外部システム連携]を[ON]に設定したり、[省電力設定]の[スリープ時の消費電力]を [少ない]に設定すると、使用できない設定や機能があります。



([省電力設定]の[スリープ時の消費電力]を [少ない]に設定すると制限される機能	
	Wake On LAN通信*	
	スリープ中はRISOコンソールを 表示できない	
		\supset

* Windows: プリンタードライバーの[環境]タブで設定 macOS:プリンタードライバーの[ユーティリティ]タブで設定



ユーザーを一括して登録するためのCSVファイル形式

RISOコンソールから書き出したCSVファイルにユーザー情報を入力します。

[共通項目(A~N列)]

	А	В	С	D	E	F	G
1	CSV ファイルVer.						
2	User name	PC login name	Authorization	Printer mode	Copy mode	Scanner mode	Index
З	山田太郎	yamada tarou	admin	on	on	on	8
4	山田花	yamada hana	user	on	on	off	8

	Н		J	К	L	М	Ν
1							
2	IC card	Temporary Password	Password plain	Password encrypted	Group 1	Group 2	Group 3
3	1001 9638…	abcde123	fghij789		営業		
4	1001 9638…	xwz9876	tuv54321		営業	企画	

前の表の2行目が、次の表の「項目名」に該当します。

列	項目名	設定値	使用できない文字
A	User name (ユーザー名)	半角/全角 1-64文字 ※空欄はエラー	" / [] : + <> = ; , * ? ¥ '
В	PC login name (パソコンログインID)	半角/全角 0-63文字	" / [] : + <> = ; , * ? ¥ '
С	Authorization (管理者権限)	"user":一般利用者 "admin":管理者	なし
D	Printer mode (プリンターモード)	"on":許可 "off":禁止	なし
E	Copy mode (コピーモード)	"on":許可 "off":禁止	なし
F	Scanner mode (スキャナーモード)	"on":許可 "off":禁止	なし
G	Index (見出し属性)	半角/全角2文字(1-12) 1:あ 2:か 3:さ 4:た 5:な 6:は 7:ま 8:や 9:ら 10:わ 11:A-Z 12:0-9	なし

列	項目名	設定値	使用できない文字
Н	IC card (ICカードの固有ID番号)	半角英数字 0-22文字 ICカードの規格に準拠	半角英数字以外の文字
	Temporary Password (仮パスワード)	 新規ユーザーの場合 半角英数字(小文字のみ) 0-16文字 ・既存ユーザーの場合 半角英数字(小文字のみ) 1-16文字 	半角英数字(小文字)以外の文字
J	Password plain (本パス ワード(平文))	半角英数字(小文字のみ) 0-16文字	半角英数字(小文字)以外の文字
К	Password encrypted(本パスワード (暗号文))	(変更不可)	なし
L	Group1(所属グループ1)	半角/全角 1-10文字	" / [] : + <> = ; , * ? ¥ '
Μ	Group2(所属グループ2)	半角/全角 1-10文字	" / [] : + <> = ; , * ? ¥ '
Ν	Group3(所属グループ3)	半角/全角 1-10文字	" / [] : + <> = ; , * ? \neq '

[プリント/コピー機能制限に関する項目(O~X列)]

本機に登録するユーザーに機能制限を設定する場合は、以下の項目についても設定が必要です。 例) [個別に制限する] 選択時

	0	Р	Q	R	S	Т	U	V	W	Х
1										
2	Full color print	Full color print limitation	Full color print limit	Mono- color print limitation	Mono- color print limit	Full color copy	Full color copy limitation	Full color copy limit	Mono- color copy limitation	Mono- color copy limit
З	on	on	99999	off	99999	on	off	99999	off	99999
4	on	on	100	on	100	on	on	100	off	99999

前の表の2行目が、次の表の「項目名」に該当します。

列	項目名	設定値	使用できない文字
0	Full color print (カラープリント可否)	"on":許可 "off":禁止	なし
Ρ	Full color print limitation (カラープリント使用枚数制限)	"on" : 制限する "off" : 制限しない	なし
Q	Full color print limit (カラープリント使用制限枚数)	半角数字 1-5文字 1~99999	半角数字(0-9)以外は不可
R	Mono-color print limitation (単色プリント使用枚数制限)	"on" : 制限する "off" : 制限しない	なし
S	Mono-color print limit (単色プリント使用制限枚数)	半角数字 1-5文字 1~99999	半角数字(0-9)以外は不可
Т	Full color copy (カラーコピー可否)	"on":許可 "off":禁止	なし
U	Full color copy limitation (カラーコピー使用枚数制限)	"on":制限する "off":制限しない	なし

列	項目名	設定値	使用できない文字
V	Full color copy limit (カラーコピー使用制限枚数)	半角数字 1-5文字 1~99999	半角数字(0-9)以外は不可
W	Mono-color copy limitation (単色コピー使用枚数制限)	"on" : 制限する "off" : 制限しない	なし
Х	Mono-color copy limit (単色コピー使用制限枚数)	半角数字 1-5文字 1~99999	半角数字(0-9)以外は不可

 「設定値」以外の値を入力した場合、ユーザー情報が正しく登録されない場合があります。指定された文字種で、 制限文字数内で入力してください。

ブック原稿読み取りサイズを一括して登録するためのCSV ファイル形式

RISOコンソールから書き出したCSVファイルに必要な情報を入力します。

	А	В	С	D	E	F
1	Ver.XX.XX.XX(CSVファイルバージョン、変更不可)					
2	Paper size name	Scanning size X	Scanning size Y	Reproduction size	Paper size X	Paper size Y
З	ABC	257	410	Fit	257	410
4	DEF	Auto	Auto	50	257	410

前の表の2行目が、次の表の「項目名」に該当します。

列	項目名	設定値	使用できない文字
A	Paper size name (用紙サイズ名)	半角/全角 0-24文字	" / [] : + <> = ; , * ? ¥ '
В	Scanning size X (読み取りサイズX)	90~303、Auto	" / [] : + <> = ; , * ? ¥ '
С	Scanning size Y (読み取りサイズY)	148~432,Auto	" / [] : + <> = ; , * ? ¥ '
D	Reproduction size (倍率)	50~200, Fit	" / [] : + <> = ; , * ? ¥ '
E	Paper size X (用紙サイズX)	90~340, Auto	" / [] : + <> = ; , * ? ¥ '
F	Paper size Y (用紙サイズY)	148~550, Auto	" / [] : + <> = ; , * ? ¥ '



 「設定値」以外の値を入力した場合、情報が正しく登録されない場合があります。指定された文字種で、制限文字 数内で入力してください。

メール宛先やスキャナー保存先を一括して登録するための CSVファイル形式

RISOコンソールから書き出したCSVファイルに必要な情報を入力します。

[メール宛先登録]

	А	В	С	D
1	Ver.XX.XX.XX(CSVファイルバージョン、変更不可)			
2	User name	Display name	Index	Mail address
З		Taro RISO	11	Taro@example.com
4		理想 花子	9	Hanako@example.co.jp

前の表の2行目が、次の表の「項目名」に該当します。

列	項目名	設定値	使用できない文字
A	User name (ユーザー名)	半角/全角 1-64文字	" / [] : + <> = ; , * ? ¥ '
В	Display name (宛先の表示名)	半角/全角 1-10文字	" / [] : + <> = ; , * ? ¥ '
С	Index (見出し属性)	半角/全角2文字(1-12) 1:あ 2:か 3:さ 4:た 5:な 6:は 7:ま 8:や 9:ら 10:わ 11:A-Z 12:0-9	なし
D	Mail address (宛先のメールアドレス)	半角 1-256文字(ユーザー名(@の 前)は最大64文字)	" / [] : + <> = ; , * ? ¥ '

[スキャナー保存先登録]

	А	В	С	D	E	F
1	Ver.XX.XX.XX (CSVファイル バージョン、変更 不可)	,AbcDef01234 (「機種別ごとに決	5 めた暗号	键」で「PASS'	WORD」を暗号文にした	文字列、変更不可)
2	User name	Display name	Index	Transfer Protocol	Sv_Server IP/URL	Sv_Shared folder name
З		RISO FTP	11	1	RISO Server	

	G	Н		J
1				
2	Sv_Storage folder	Sv_Login name	Sv_Login Password_ Enc	Sv_Login Password_ New
З	share	FTP users	qwerty0123456789	



・保存先パスワードを変更する場合は、新・平文(J列)に記載してください。旧・暗号文(I列)は編集しないでください。
 い。
 保存先パスワードを削除する場合は、旧・暗号文(I列)と新・平文(J列)を空欄にしてください。

前の表の2行目が、次の表の「項目名」に該当します。

列	項目名	設定値	使用できない文字
А	User name (ユーザー名)	半角/全角 1-64文字	" / [] : + <> = ; , * ? ¥ '
В	Display name (保存先の表示名)	半角/全角 1-10文字	" / [] : + <> = ; , * ? ¥ '
С	Index (見出し属性)	半角/全角2文字(1-12) 1:あ 2:か 3:さ 4:た 5:な 6:は 7:ま 8:や 9:ら 10:わ 11:A-Z 12:0-9	なし
D	Transfer Protocol (転送プロトコル)	半角/全角1文字(0-2) 0:FTP 1:SMB 2:SMB(UNC)	なし
E	Sv_Server IP/URL (保存先サーバー)	半角/全角 0-256文字	" $[\] + <> = ; , * ? `$
F	Sv_Shared folder name (保存先共有名)	半角/全角 0-256文字	" $[\] + <> = ; , * ? `$
G	Sv_Storage folder (保存先ディレクトリ)	半角/全角 0-256文字	" $[\] + <> = ; , * ? `$
Н	Sv_Login name (保存先ログイン名)	半角/全角 0-256文字	" $[\] + <> = ; , * ? `$
I	Sv_Login Password_ Enc (保存先ログインパスワード(旧・暗 号文))	(変更不可)	なし
J	Sv_Login Password_ New (保存先ログインパスワード(新·平 文))	半角 0-16文字	" / [] : + <> = ; , * ? ¥ '

9

 「設定値」以外の値を入力した場合、情報が正しく登録されない場合があります。指定された文字種で、制限文字 数内で入力してください。

アカウンティング情報

アカウンティング情報とは、プリンターが実施したジョブの履歴です。終了状況、オーナー名、処理時間などが記録されます。各項目に関する内容は以下の表の通りです。

No.	項目名	詳細内容
1	Discrimination code (機種コード)	アカウンティング情報ファイルとして、機種を区別するための コード ORPHIS GDシリーズ: [DA] ORPHIS FTシリーズ: [EA] / [EB] ORPHIS FWシリーズ: [CA]
2	Format version (フォーマットバージョン)	アカウンティング情報のフォーマットバージョン ([数字2桁].[数字2桁]で表示)
3	Charset (エンコード名)	アカウンティング情報のCSVファイルの文字コード

No.	項目名	詳細内容
4	MODEL (モデル名)	モデル名(機種名)
5	SERIAL (シリアル番号)	本機に記録しているシリアル番号
6	VERSION (プリンターのバージョン)	本機ファームウェアのバージョン
7	DATE (日付)	アカウンティング情報の取得日または、記録日 Currentジョブの場合:アカウンティング情報の取得日 履歴の場合:アカウンティング情報の記録月または、記録日 (YYYY/MM/DDで表示)
8	TIME (時間)	アカウンティング情報の取得時間 Currentジョブの場合:アカウンティング情報の取得時間 履歴の場合:"00:00:00"固定 (hh:mm:ssで表示)
9	PRINTER NAME (プリンター名)	[ネットワーク設定]で指定した「プリンター名」
10	PRINTER IP ADDRESS IPv4 (プリンターIPアドレス)	LANOまたはDefaultポートの「IPアドレス(IPv4)」
11	PRINTER IP ADDRESS IPv6 (プリンターIPアドレス)	LANOまたはDefaultポートの「IPアドレス(IPv6)」
12	PRINTER IP ADDRESS IPv4_LAN1 (プリンターIPアドレス)	LAN1ポートの「IPアドレス(IPv4)」
13	PRINTER IP ADDRESS IPv6_LAN 1 (プリンターIPアドレス)	LAN1ポートの「IPアドレス(IPv6)」
14	Job kind (ジョブの種類)	ジョブ(プリント・コピー・スキャン)の種類
15	Job ID (ジョブID)	ジョブのIDを1~XXXXXXXXXで表示
16	Job name (ジョブ名)	任意のジョブ名 (半角/全角255文字で表示)
17	Owner name (オーナー名)	オーナー名 (半角/全角64文字で表示)
18	Group1~3 (グループ1~3)	グループ名 (半角/全角20文字で表示)
19	Start job (ジョブの開始日)	ジョブの開始日時 (YYYY-MM-DD hh:mm:ssで表示)
20	End job (ジョブの終了日)	ジョブの終了日時 (YYYY-MM-DD hh:mm:ssで表示)
21	Start printing (プリント開始日)	プリントの開始日時 (YYYY-MM-DD hh:mm:ssで表示)
22	End printing (プリント終了日)	プリントの終了日時 (YYYY-MM-DD hh:mm:ssで表示)
23	Start transferring (通信開始日)	ジョブの送信または保存した日時 (YYYY-MM-DD hh:mm:ssで表示)

No.	項目名	詳細内容
24	End transferring (通信終了日)	ジョブの送信または保存が終了した日時 (YYYY-MM-DD hh:mm:ssで表示)
25	Processing time (処理時間)	ジョブの処理時間
26	Job status 1 (ジョブステータス1)	ジョブの処理状況 正常終了:Done 中断終了:Suspend エラー終了:Error
27	Job status2 (ジョブステータス2)	中断終了したジョブの状況 電源OFF:1 パネルからの削除:2 コンソールからの削除:3 エラー終了:エラー番号
28	Original size (原稿サイズ)	原稿サイズ(用紙名とサイズを表示) 原稿サイズ混在時:Mixed
29	Original pages (原稿ページ数)	原稿のページ数
30	Sender name (送信者名)	ジョブを送信したパソコンの名称 (半角/全角63文字)
31	PC IP address (PC IPアドレス)	ジョブを送信したパソコンのIPアドレス オプションのPostScriptキット接続時:空欄 複数のアダプタがある場合は、デフォルトに設定している IPアドレスが対象
32	Destination (送信先)	ジョブの送信先 本機内蔵ハードディスク : HDD USBメモリ : USB サーバ : SMB、FTP メール送信 : Mail
33	Job comment (ジョブコメント)	ジョブに設定した任意のコメント
34	PS RIP (PSリップ)	オプションのPostScriptキットのジョブ:On オプションのPostScriptキット以外のジョブ:Off
35	Print pages (プリントページ数)	プリント画像の面数 両面プリントの場合:用紙1枚に対し2ページ
36	Output volume (プリント部数)	ユーザーが設定したプリントの部数 プログラム印刷の場合は、グループ、組、部数の合計枚数を表示
37	Output paper size (出力用紙サイズ)	出力時の用紙サイズ(用紙名とサイズで表示) 原稿サイズ混在時:Mixed
38	Paper type (用紙種類)	用紙の種類
39	Color (カラーの設定)	カラーモードの設定
40	Duplex printing (両面印刷)	プリント面の設定
No.	項目名	詳細内容
-----	---	---
41	Imposition (面付け)	面付けの設定 なし:Off 連写:Multi-up(Single-page) ページ集約:Multi-up(Multi-page) 小冊子:Booklet ポスター:Poster
42	Collate (ソート)	ソートの設定
43	Stapler (ステープル)	ステープル位置の設定 1カ所:1 position 2カ所:2 positions
44	Punch (パンチ)	パンチの穴数 2穴 : 2 holes 4穴 : 4 holes
45	Paper fold (紙折り)	紙折りの種類(二つ折り、三つ折り、乙折り)
46	Booklet (小冊子製本)	小冊子製本のとじ方
47	Add cover (表紙付け)	表紙、裏表紙の設定
48	Offset output (オフセット排紙)	オフセット排紙の設定
49	Paper interposal (合紙)	合紙の設定
50	Resolution (解像度)	画像の解像度
51	Print count (プリントカウント)	各ジョブのチャージカウントの合計値
52	Job charge count (FCL/FCS/MTL/MTS/MBL/MBS/MCL/MCS)	各ジョブ分のチャージカウントの情報 FCL:大きいサイズのカラープリント数 FCS:小さいサイズのカラープリント数 MTL:大きいサイズの単色プリント合計数 MTS:小さいサイズの単色プリント合計数 MBL:大きいサイズのモノクロプリント数 MBS:小さいサイズのモノクロプリント数 MCL:大きいサイズの単色プリント数 MCS:小さいサイズの単色プリント数
53	Mixed size original (原稿サイズ混在)	原稿サイズ混在の設定
54	Duplex scanning (両面スキャン)	原稿読み取り面の設定
55	Scan file format (スキャンファイルフォーマット)	スキャンしたデータの保存形式

71

外部認証サーバーを使ってカラープリント/カラーコピーを制 限する

外部認証サーバーの属性値を使用することで、登録ユーザーごとにカラープリント/カラーコピーの使用を制限 できます。

例:ユーザーの機能制限に使用する属性:Color_enable 使用者の User No.: NOOOO2 NOOOO2の属性値:1									
		②カラー プリント実行 ────	③ユーザー 情報取得 本機	_ 导 →	認証 サーバー ①	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●			
	使用者 User No.	(4)†	」 ラープリント			管理者			
	N00002 使		更用判断		User No.	Color_enable			
C					N00001	2			
	属性値	カラープリント	カラーコピー		N00002	1			
					N00003	2			
	1	許可	許可		•	•			
	2	許可	禁止		•	•			
	З	禁止	許可						
	その他の 数字	禁止	禁止						

1 外部認証サーバーで、属性と属性値を設 定する

- ・属性は、任意の名前を設定します。半角英数字32文 字以内で設定してください。ここでは例として 「Color_enable」とします。
- ・属性値とは、機能制限の内容を数字で表したものです。登録ユーザーごとに設定します。設定できる属性値と制限内容は以下のとおりです。

属性値	カラー プリント	カラー コピー
1	許可	許可
2	許可	禁止
3	禁止	許可
その他の 数字	禁止	禁止

- 2 本機の[管理者メニュー]画面で、[ユー ザー管理]-[認証サーバー設定]を選択 する
- 3 [ON]をタッチして[ユーザーの機能制 限]を選択し、[編集]をタッチする



4 [ON]をタッチして、[ユーザーの機能制 限に使用する属性]に属性を入力する

手順1で設定した属性を入力します。

ユーザーの機	能制限	キャンセル	ОК
OFF	ON		
	能制阻に使用する屋井		
Color_enab	le		
Ļ			
L			
	אזעו		

.....

5 [OK]をタッチする

[認証サーバー設定]画面に戻ります。

6 [OK]をタッチする



- 本機能はプリントモードまたはコピーモードの[ログイン設定]が[ON]の場合に有効となります。
- [ユーザーの機能制限]が表示されていない場合は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)に連絡してください。

067-36004-702

6



お問い合わせ先

本体・オプション製品に関しては

お客様相談室 200,0120-534-881 受付時間(月~金 10:00~12:00,13:00~17:00 土・日・祝日・当社休業日を除く) 当社製プリンタードライバー/ソフトアプリケーションの操作に関しては

サポートセンター 00 0120-229-330

受付時間(月~金 9:00~17:30 土·日·祝日·当社休業日を除く)



〒108-8385 東京都港区芝5-34-7田町センタービル 電話(03)5441-6112 ホームページ https://www.riso.co.jp/

2024/10

© Copyright 2024 理想科学工業株式会社